

カラービデオカメラ

取扱説明書

ソフトウェアバージョン 1.20

SRG-XP1

SRG-XB25

お買い上げいただきありがとうございます。



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、
いつでも見られるところに必ず保管してください。

目次

はじめに

この取扱説明書の使いかた	4
意図せぬ第三者からのカメラへのアクセスを防ぐための 注意事項	5
特長	6

各部の名称と働き

カメラ本体	7
SRG-XP1	7
SRG-XB25	8
赤外線リモコン (SRG-XP1 に付属)	10

システム構成例

1 台のカメラを付属の赤外線リモコンで操作するとき (SRG-XP1 のみ)	12
1 台のカメラを別売のリモートコントローラーで操作 するとき	13
複数のカメラを別売のリモートコントローラーで操作 するとき	14

設置と接続

設置する	15
三脚に取り付ける	15
高所に設置する	15
接続する	17
AC 電源への接続	17
PoE (Power over Ethernet) 電源供給装置への 接続	17
1 台のカメラをスイッチャー、レコーダー、 モニターなどに接続するには	17
1 台のカメラをコンピューターに USB 接続するには (SRG-XP1 のみ)	18
1 台のカメラと 1 台のリモートコントローラー (別売) を接続するには	18
複数台のカメラと 1 台のリモートコントローラー (別売) を接続するには	18
市販のビデオスイッチャーと接続するには	20
市販のマイクなどとの接続	20

付属の赤外線リモコンを使った操作 (SRG-XP1 のみ)

操作を始める前に	21
電源を入れる	21
パン・チルトする	21
ズームする	22

カメラを調節する	23
逆光を補正する	23
カメラの状態を記憶させるープリセット機能	23
カメラの状態を記憶させる	23
記憶させた状態を呼び出す	24
記憶を消す	24
メニューを操作する	24
メニューを表示する	24
メインメニューに戻るには	24
メニューを消すには	25

メニューで行う調整と設定

メニュー画面の見かた	26
メニュー項目や設定項目の選択確定／ 操作の実行	26
メインメニュー	26
設定メニュー	27
ステータス	27
EXPOSURE メニュー	27
COLOR メニュー	29
DETAIL メニュー	29
GAMMA/VISIBILITY ENHANCER メニュー	30
GAMMA	30
VISIBILITY ENHANCER	30
ZOOM/FOCUS メニュー (SRG-XB25 のみ)	30
ZOOM	30
FOCUS	30
ZOOM メニュー (SRG-XP1 のみ)	31
ZOOM	31
PICTURE/OPTICAL FILTER メニュー	32
PICTURE	32
OPTICAL FILTER (SRG-XB25 のみ)	32
VIDEO OUT メニュー	33
HDMI	33
SYSTEM メニュー	33
STATUS メニュー	34
DEVICE INFO (カメラの機器情報)	34
NETWORK	35
メニューの構成	36

Web ブラウザーからアクセスする

コンピューターを準備する	38
OS・Web ブラウザー	38
CPU	38
メモリー	38
ディスプレイ	38
Web ブラウザーからカメラにアクセスする	39
初期パスワードを変更する	39
ビューアー画面を正しく表示させるには	40
コンピューターでウイルス対策ソフトウェアなどを お使いの場合	40

Web ブラウザーからの操作

認証について	41
カメラを操作する	41
メインメニュー	41
操作パネル部	42
モニター画面	43

Web ブラウザーからの設定

管理者設定メニューの基本操作	44
管理者設定メニューの設定のしかた	44
各メニューの共通ボタン	44
メニュー全般についてのご注意	44
管理者設定メニューの構成	45
[システム] メニュー	45
[ビデオ] メニュー	45
[オーディオ] メニュー	45
[ネットワーク] メニュー	45
[セキュリティ] メニュー	45
[PTZF 操作] メニュー	45
[ストリーミング] メニュー	45

システム設定を行う

ー [システム] メニュー	45
[情報] タブ	45
[日付 / 時刻] タブ	45
[設置] タブ	46
[初期化] タブ	47
[アクセスログ] タブ	48
[エラーログ] タブ	48

カメラ映像の設定を行う

ー [ビデオ] メニュー	48
[画像] タブ	48
[ビデオコーデック] タブ	50
[デイ / ナイト ICR] タブ (SRG-XB25 のみ)	51

オーディオの設定を行う

ー [オーディオ] メニュー	52
[オーディオ] タブ	52

ネットワークの設定を行う

ー [ネットワーク] メニュー	53
[ネットワーク] タブ	53
[UPnP] タブ	54

セキュリティ設定を行う

ー [セキュリティ] メニュー	55
管理者とユーザーについて	55
[ユーザー] タブ	55
[アクセス制限] タブ	56
[Referer チェック] タブ	57
[ブルート・フォース・アタック・プロテクション] タブ	57

PTZF 操作設定を行う

ー [PTZF 操作] メニュー	58
[PTZF 操作] タブ	58
[プリセット位置] タブ	59

ストリーミング設定を行う

ー [ストリーミング] メニュー	60
[ストリーミング] タブ	60
NDI HX の使用について	61

付録

メッセージ一覧	62
カメラのランプ表示	62
故障かな?と思ったら	63
ビデオ出力仕様	64
SRG-XP1	64
SRG-XB25	66
プリセット項目	67
パン・チルト・ズーム・フォーカス設定	67
カメラ設定	68
主な仕様	69
寸法図	71
端子のピン配列 (SRG-XB25 のみ)	73

はじめに

安全のために（付属）

カメラを安全に使うための注意事項が記載されています。必ずお読みください。

取扱説明書（本書／Web）

この取扱説明書には、カメラ本体の各部の名称や設置、接続および操作のしかたが記載されています。地域によって販売されていない機種も記載されています。

この取扱説明書の使いかた

この取扱説明書は、コンピューターの画面上に表示して読まれることを想定して書かれています。ここでは、ご活用いただくために知っておいていただきたい内容を記載しています。操作の前にお読みください。

関連ページへのジャンプ

コンピューターの画面上でご覧になっている場合、関連ページが表示されている部分をクリックすると、その説明のページへジャンプします。関連ページが簡単に検索できます。

ソフトウェアの画面例について

この取扱説明書に記載されているソフトウェアの画面は、説明のためのサンプルです。実際の画面とは異なる場合がありますので、ご了承ください。また、説明のための例として、SRG-XB25のカメラのイラストやメニュー画面を使用しています。搭載されていない機能は表示されません。

本書のプリントアウトについて

本書をプリントする場合、お使いのシステムによっては、画面やイラストの細部までを再現できないことがありますが、ご了承ください。

表記について

本書では、解像度やフレームレートを次のように表記しています。

4K	3840×2160/59.94p 3840×2160/29.97p	3840×2160/50p 3840×2160/25p
HD	1980×1080/59.94p 1920×1080/59.94i 1980×1080/29.97p 1280×720/59.94p 1280×720/29.97p	1980×1080/50p 1920×1080/50i 1980×1080/25p 1280×720/50p 1280×720/25p
SD	720×480/59.94p	

権利者の許諾を得ることなく、このソフトウェアおよび本書の内容の全部または一部を複製すること、およびこのソフトウェアを賃貸に使用することは、著作権法上禁止されております。

© 2020 Sony Corporation

ソフトウェアを使用したことによるお客様の損害、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切その責任を負いかねます。

万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。

このソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

- ・ **4K** は、ソニー株式会社の商標です。
- ・ **HD** は、ソニー株式会社の商標です。
- ・ “Exmor R” および **Exmor R**™ は、ソニー株式会社の商標です。
- ・ HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴ は、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- ・ Microsoft、Windows および Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ JavaScript は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ NewTek™ および NDI® は、NewTek, Inc. の登録商標です。
- ・ macOS は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- ・ Google Chrome は、米国 Google LLC の商標または登録商標です。
- ・ Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel Core は、アメリカ合衆国および／またはその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標です。

その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標または商標です。なお、本文中で ®、™ マークは明記しておりません。

意図せぬ第三者からのカメラへのアクセスを防ぐための注意事項

使用環境によってはネットワーク上の意図せぬ第三者からカメラの設定が変更される可能性があります。

例としてネットワーク機器が管理者に無許可でネットワークに接続されている、または接続することができるネットワーク環境や、ネットワークに接続されたコンピュータ等のネットワーク機器が許可なく使用可能な環境ではカメラに不正なアクセスをされる可能性があります。

こうした環境への接続は、お客様の責任において行われるものとします。

コンピュータから Web ブラウザーを使ってカメラのファームウェアのアップグレードを行ったり、設定を変更する際に使用するパスワードは、カメラ設置後にすぐに変更してください。パスワードの変更方法については「初期パスワードを変更する」（39 ページ）をご覧ください。

特長

小型 CMOS ビデオカメラ

SRG-XP1 は 1/1.8 型の CMOS センサーと広角レンズ（水平 102°）、SRG-XB25 は 1/2.5 型の CMOS センサーと光学ズームレンズ^{*1}を搭載した、室内用小型ビデオカメラです。幅広い用途に対応できます。

ズーム性能

SRG-XB25 は 25 倍の光学ズームレンズを搭載しています。最大 3 倍^{*1}のピクセルズームと 2 倍のデジタルズームを併用することにより最大 150 倍相当の望遠性能が実現できます。

SRG-XP1 は光学ズームレンズは非搭載ですが、同様にピクセルズームとデジタルズームを併用することにより 6 倍の望遠性能を実現できます。

音声入出力

音声は 2ch でマイク／ライン入力に対応しています。入力された音声信号を HDMI 出力映像に重畳して伝送するとともにストリーミング機能により IP ネットワークでの送信が可能です。また、SRG-XB25 は 2ch のライン出力に対応しています。

映像出力

HDMI および USB 3.0^{*2}出力に加え、ストリーミング機能により IP ネットワーク伝送も同時に行えます。ストリーミング機能には、映像圧縮方式（ビデオコーデック）として ITU-T の H.264、H.265 を採用しており、画像品質を低下させることなく高い圧縮率を実現し、ネットワーク帯域の負荷を少なくできます。さらにマルチストリーミング出力に対応しているため、最大 3 種類の異なる設定のストリーミングが同時に可能です。

プリセット機能

VISCA コマンド、CGI コマンドで最大 256 個のプリセットデータの保存が可能です。SRG-XB25 はズーム位置を、SRG-XP1 はパン・チルト・ズーム位置を保存できます。

RS-232C インターフェースを搭載 (SRG-XB25 のみ)

外部通信で業界標準である VISCA カメラプロトコルの RS-232C インターフェースを搭載しています。

PoE を装備 (Power over Ethernet)

IEEE802.3af に準拠した PoE (Power over Ethernet) にも対応しており、LAN ケーブル 1 本で電源供給とコントロールが可能です。

VISCA over IP プロトコルへの対応

リモートコントローラーと IP 接続できます。

タリーランプの搭載

使用中のカメラが一目でわかるタリーランプを搭載しています。

拡張性

NDI|HX

NewTek 社の NDI|HX をサポートしています。

NDI|HX を使用するには、ライセンスキーの購入が必要です (61 ページ)。

*1 ピクセルズームは、解像度が 1080p のときは 2 倍まで、720p のときは 3 倍までズームできます。その他の解像度では機能しません。

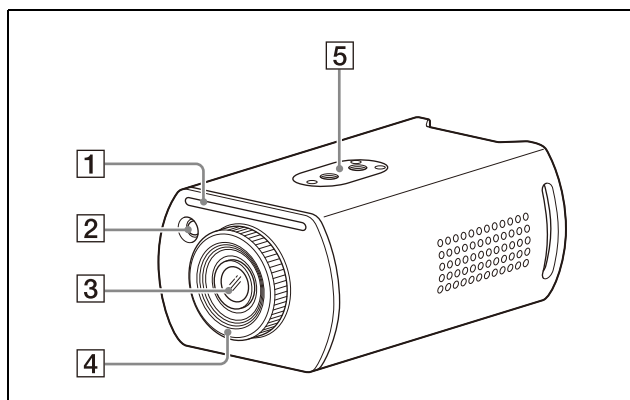
*2 USB 出力端子を搭載しているのは SRG-XP1 のみです。

各部の名称と働き

カメラ本体

SRG-XP1

正面



[1] タリーランプ

タリーコマンド受信時、または別売のリモートコントローラーからカメラを選択した場合（設定モードによる）、赤色に点灯します。明るさはSYSTEMメニューの[TALLY LEVEL]で[HIGH]、[LOW]、[OFF]（不点灯）に設定可能です。

[2] 赤外線リモコン受光部

付属の赤外線リモコンの受光部です。

[3] レンズ

SRG-XP1は光学ズームに対応していません。ZOOMメニューの[ZOOM MODE]を[PIXEL ZOOM]に設定した場合、解像度が1080pのときは2倍まで、720pのときは3倍までズームできます。ピクセルズームとデジタルズームを併用することにより最大6倍の望遠性能を実現できます。

ご注意

通電時、レンズ周辺部には触れないようにしてください。

[4] フォーカスリング

手で回してピントを調節できます。

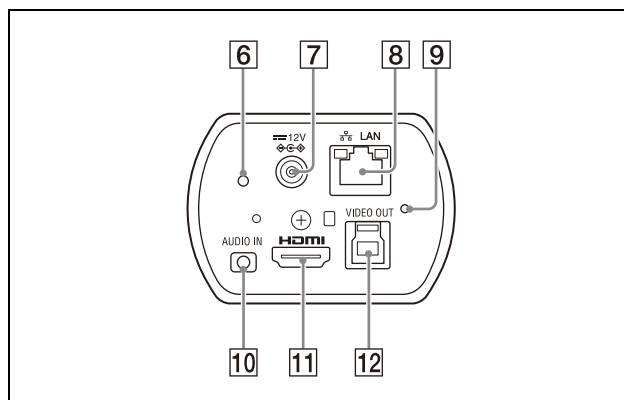
ご注意

通電時、レンズ周辺部には触れないようにしてください。

[5] 高所取り付け部

天井などの高所に取り付けるためのネジ穴です。詳しくは「高所に設置する」（15ページ）をご覧ください。

背面



[6] POWER ランプ

同梱の AC アダプターと電源コードを使って本機をコンセントに接続するか、LAN ケーブルを使って本機と PoE 電源供給装置に接続して電源供給されると緑色ランプが点灯します。

[7] 12V (DC 電源入力) 端子

同梱の AC アダプターを接続します。

ご注意

火災や故障の原因になりますので、同梱の AC アダプター以外は使用しないでください。

[8] LAN (ネットワーク) 端子 (RJ-45)

ネットワークケーブル（カテゴリー 5e 以上、シールドツイストペア）を使用してネットワーク通信および PoE 給電を行います。

接続について詳しくは、PoE 電源供給装置の取扱説明書をご覧ください。

左側の LED は、ネットワークが 1000BASE-TX で接続されているときはオレンジ色で、100BASE-TX で接続されているときは緑色で点灯します。10BASE-T で接続されているときまたはネットワークが接続されていないときは、消灯します。

右側の LED はデータの転送中に点滅します。

ネットワーク関連の工場出荷設定値

IP アドレス：192.168.0.100

サブネットマスク：255.255.255.0

デフォルトゲートウェイ：192.168.0.254

名前：CAM1

ユーザー名：admin

パスワード：Admin_1234

ご注意

本製品のネットワークへの接続には、ルーターやファイアウォールなどの保護機能を通して接続をしてください。このような接続をしない場合、セキュリティ上の問題が生じる可能性があります。

[9] リセットスイッチ

リセットスイッチを 5 秒以上押すと工場出荷設定値に戻ります。

10 AUDIO IN 端子（オーディオ入力端子）

市販のマイクまたはライン入力として、オーディオ機器と接続します。

補足

マイクとラインの入力に応じて「市販のマイクなどとの接続」（20 ページ）の切り換えを行ってください。

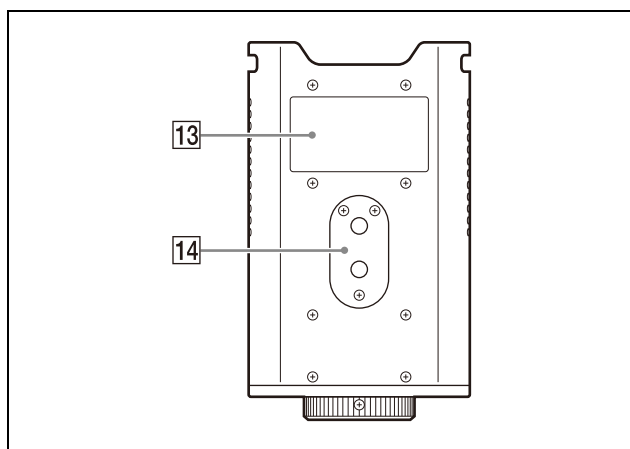
11 HDMI 出力端子

本機からの映像を HDMI ビデオ信号として出力します。

12 VIDEO OUT 端子（映像出力端子）

本機からの映像を USB 3.0 ビデオ信号として出力します。

底面



13 定格ラベル

本機の名称や、電気関係の定格情報が記載されています。

重要

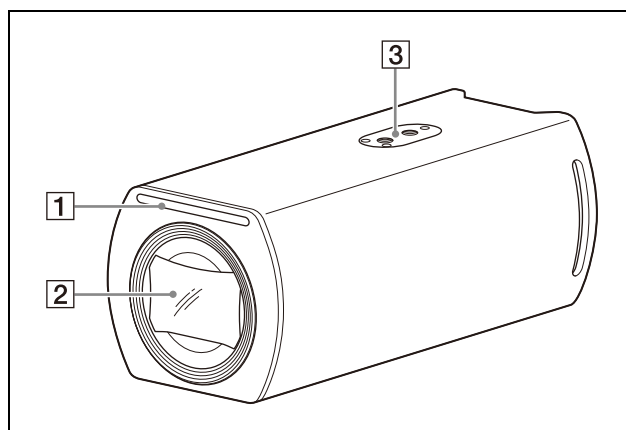
機器の名称と電気定格は、底面に表示されています。

14 三脚取り付け部

三脚などを取り付けるためのネジ穴です。詳しくは「三脚に取り付ける」（15 ページ）をご覧ください。

SRG-XB25

正面



1 タリーランプ

タリーコマンド受信時、または別売のリモートコントローラーからカメラを選択した場合（設定モードによる）、赤色に点灯します。明るさはSYSTEMメニューの [TALLY LEVEL] で [HIGH]、[LOW]、[OFF]（不点灯）に設定可能です。

2 レンズ

光学 25 倍ズームレンズです。ZOOM/FOCUSメニューの [ZOOM MODE] を [PIXEL ZOOM] に設定した場合、解像度が 1080p のときは 2 倍まで、720p のときは 3 倍までズームできます。ピクセルズームとデジタルズームを併用することにより最大 150 倍の望遠性能を実現できます。

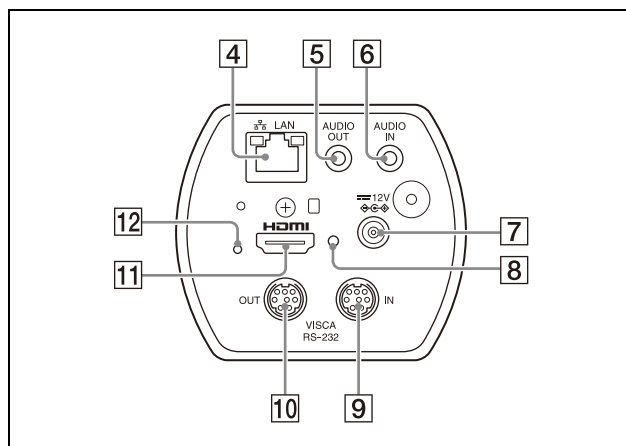
ご注意

通電時、レンズ周辺部には触れないようにしてください。

3 高所取り付け部

天井などの高所に取り付けるためのネジ穴です。詳しくは「高所に設置する」（15 ページ）をご覧ください。

背面



- ④** **品名 LAN（ネットワーク）端子（RJ-45）**
ネットワークケーブル（カテゴリー 5e 以上、シールドツイストペア）を使用してネットワーク通信および PoE 給電を行います。
接続について詳しくは、PoE 電源供給装置の取扱説明書をご覧ください。
左側の LED は、ネットワークが 1000BASE-TX で接続されているときはオレンジ色で、100BASE-TX で接続されているときは緑色で点灯します。10BASE-T で接続されているときはまたはネットワークが接続されていないときは、消灯します。
右側の LED はデータの転送中に点滅します。

ネットワーク関連の工場出荷設定値

IP アドレス：192.168.0.100
サブネットマスク：255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ：192.168.0.254
名前：CAM1
ユーザー名：admin
パスワード：Admin_1234

ご注意

本製品のネットワークへの接続には、ルーターやファイアウォールなどの保護機能を通して接続をしてください。このような接続をしない場合、セキュリティ上の問題が生じる可能性があります。

- ⑤** **AUDIO OUT 端子（オーディオ出力端子）**
ライン出力として、オーディオ機器と接続します。
- ⑥** **AUDIO IN 端子（オーディオ入力端子）**
市販のマイクまたはライン入力として、オーディオ機器と接続します。

補足

マイクとラインの入力に応じて「市販のマイクなどの接続」（20 ページ）の切り換えを行ってください。

- ⑦** **12 V (DC 電源入力) 端子**
同梱の AC アダプターを接続します。

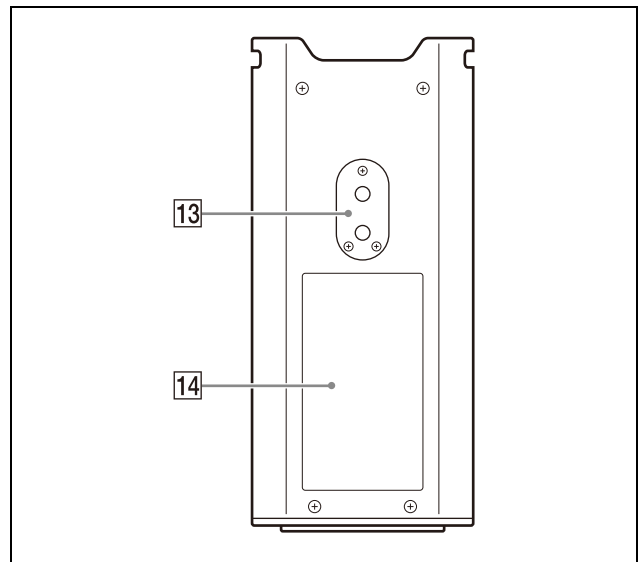
ご注意

火災や故障の原因になりますので、同梱の AC アダプター以外は使用しないでください。

- ⑧** **POWER ランプ**
同梱の AC アダプターと電源コードを使って本機をコンセントに接続するか、LAN ケーブルを使って本機と PoE 電源供給装置に接続して電源供給されると緑色ランプが点灯します。
- ⑨** **VISCA RS-232 IN 端子**
別売のリモートコントローラーと接続します。
複数のカメラを接続するときは、前のカメラの VISCA RS-232 OUT 端子と接続します。

- ⑩** **VISCA RS-232 OUT 端子**
複数のカメラを接続するとき、次のカメラの VISCA RS-232 IN 端子と接続します。
- ⑪** **HDMI 出力端子**
本機からの映像を HDMI ビデオ信号として出力します。
- ⑫** **リセットスイッチ**
リセットスイッチを 5 秒以上押すと工場出荷設定値に戻ります。

底面

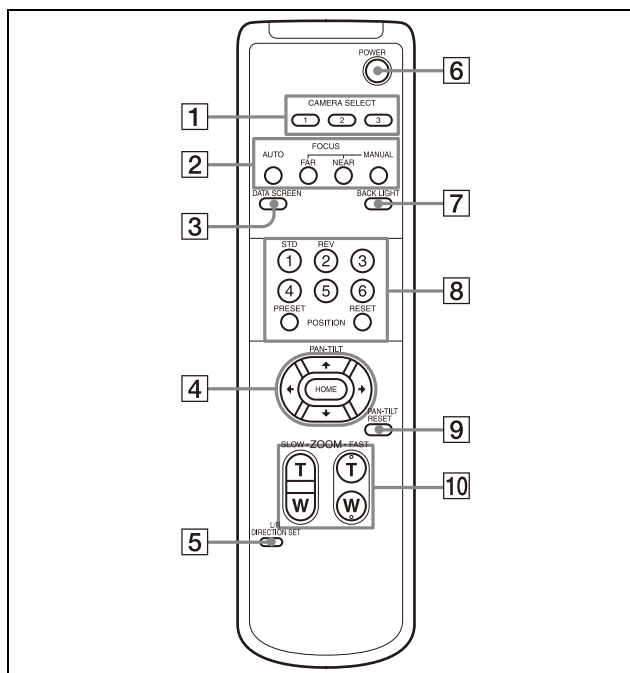


- ⑬** **三脚取り付け部**
三脚などを取り付けるためのネジ穴です。
詳しくは「三脚に取り付ける」（15 ページ）をご覧ください。
- ⑭** **定格ラベル**
本機の名称や、電気関係の定格情報が記載されています。

重要

機器の名称と電気定格は、底面に表示されています。

赤外線リモコン (SRG-XP1 に付属)



① CAMERA SELECT ボタン

赤外線リモコンで操作したいカメラの番号を押します。SRG-XP1 が対応しているのはカメラ番号1のみです。

② FOCUS ボタン

SRG-XP1 では使用できません。

③ DATA SCREEN ボタン

このボタンを押すと、メインメニューのPAGEが表示されます。さらにもう一度押すとメニューが消えます。下層のメニューが表示されているときに押すと、1つ上層のメニューに戻ります。

ご注意

メニュー表示中はパン・チルト・ズーム操作を行えません。

④ PAN-TILT ボタン

矢印ボタンを押して、パン・チルトします。HOME ボタンを押すと、カメラの向きが正面に戻ります。メニューが表示されているときは、▲または▼ボタンでメニュー項目を選び、◀または▶ボタンで設定値を変更します。

メインメニューが表示されているときは、HOME ボタンを押すと、選んだ項目の設定メニューが表示されます。

ご注意

- ・ [ビデオ出力] の [解像度] が 3840×2160/59.94p または 50p で [出力ソース] の設定が [HDMI+Stream] のときは操作できません。

- ・ パン・チルトの操作ができるのは、デジタルズーム使用時だけです。

⑤ L/R DIRECTION SET ボタン

このボタンを押しながら REV ボタンを押すと、カメラの動く方向が ◀、▶ 矢印ボタンの向きと逆になります。もとの設定に戻すときは、このボタンを押しながら STD ボタンを押します。

⑥ POWER ボタン

SRG-XP1 の電源を入れるとき、またはスタンバイ状態にするときに押します。

⑦ BACK LIGHT ボタン

逆光補正をするとき、このボタンを押します。もう一度押すと解除されます。

ご注意

BACK LIGHT ボタンは、EXPOSURE の MODE (露出モード) が [FULL AUTO] (フルオート)、または [SHUTTER Pri] (シャッター優先) に設定されている場合に有効です。

⑧ POSITION ボタン

PRESET ボタンを押しながら 1～6 ボタンを押すと、カメラの向きやズーム、逆光補正の設定が押した番号ボタンに記憶されます。

記憶を消すときは、RESET ボタンを押しながら、1～6 ボタンを押します。

ご注意

- ・ メニュー表示中は使用できません。
- ・ RESET ボタンを押しても、記憶が消されない項目もあります。

PRESET ボタンで記憶される項目、RESET ボタンで記憶が消される項目について詳しくは、「プリセット項目」(67 ページ)をご覧ください。

⑨ PAN-TILT RESET ボタン

パン・チルト位置をリセットします。

ご注意

- ・ [ビデオ出力] の [解像度] が 3840×2160/59.94p または 50p で [出力ソース] の設定が [HDMI+Stream] のときは操作できません。
- ・ パン・チルトの操作ができるのは、デジタルズーム使用時だけです。

⑩ ZOOM ボタン

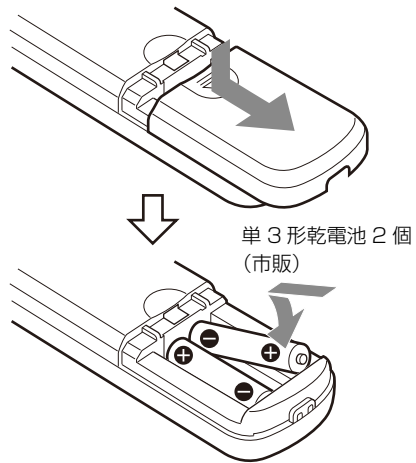
ゆっくりズームするときは SLOW ボタンを、すばやくズームするときは FAST ボタンを使います。

T ボタンを押すと被写体が大きくなり、W ボタンを押すと被写体が小さくなります。

ご注意

[ビデオ出力] の [解像度] が 3840×2160/59.94p または 50p で [出力ソース] の設定が [HDMI+Stream] のときは操作できません。

赤外線リモコンの電池を入れるには



電池の使用について

赤外線リモコンには、単3形乾電池が2個が必要です。破裂の原因となりますので、マンガン乾電池またはアルカリ乾電池以外は使わないでください。

ご注意

指定以外の電池に交換すると、破裂する危険があります。必ず指定の電池に交換してください。使用済みの電池は、国または地域の法令に従って処理してください。

単3形乾電池は同梱されていません。

システム構成例

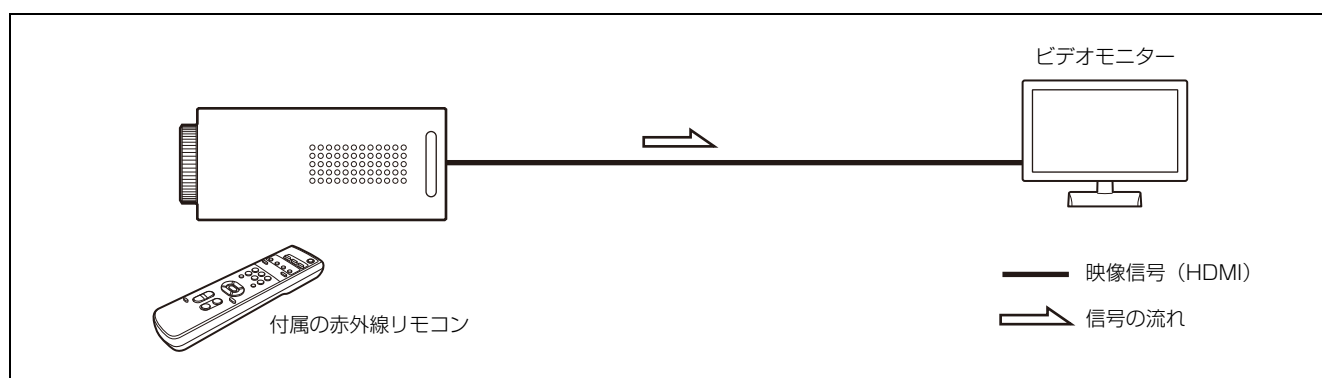
本機は、別売機器との組み合わせにより、さまざまなシステムを構成できます。ここでは、代表的なシステム例をあげて、システムの構成に必要な機器とそのシステムでどんなことができるかを説明します。

1 台のカメラを付属の赤外線リモコンで操作するとき (SRG-XP1 のみ)

このシステムでできること

短距離で簡単にカメラを操作できます。

システム構成図

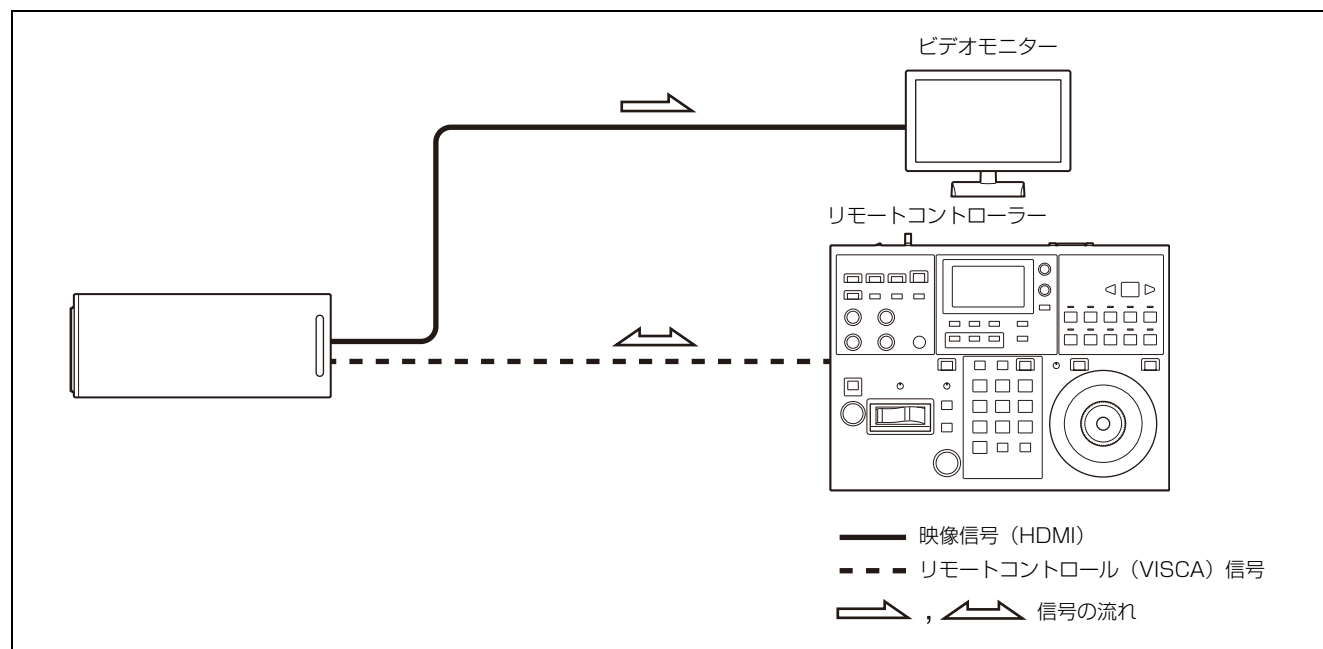


1 台のカメラを別売のリモートコントローラーで操作するとき

このシステムでできること

リモートコントローラーのジョイスティックでパン・チルト・ズーム操作ができます。

システム構成図

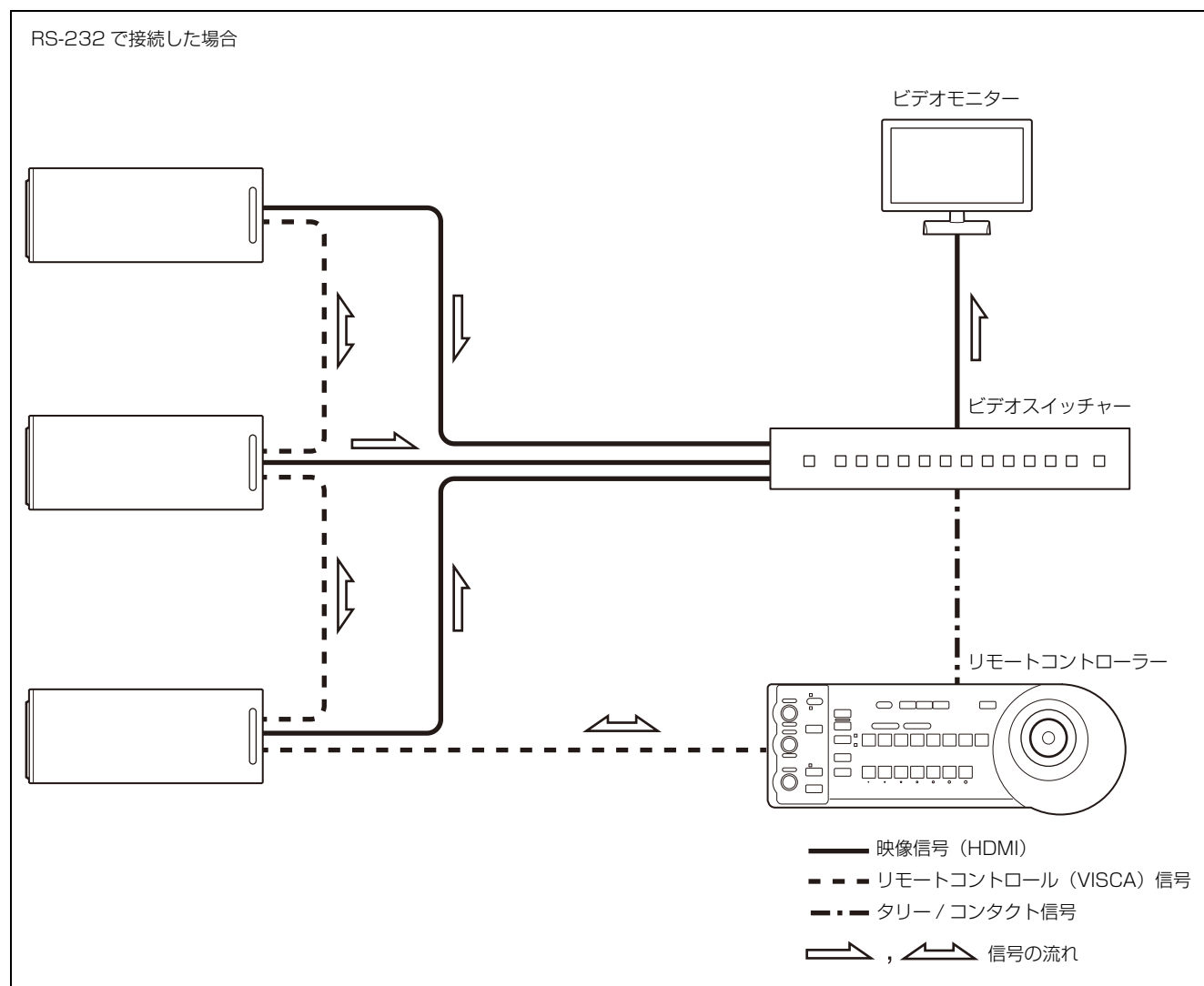


複数のカメラを別売のリモートコントローラーで操作するとき

このシステムでできること

- ・ RS-232 接続の場合は 7 台までのカメラを 1 台のリモートコントローラーでリモート操作できます。
- ・ ジョイスティックでズーム操作ができます (SRG-XB25 のみ)。

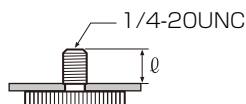
システム構成図



設置する

三脚に取り付ける

三脚の取付部のネジは取付面から飛び出し量 (ℓ) が下記のものを使用し、ハンドドライバーで締めこんでください。



$\ell = 4.5 \text{ mm} \sim 6 \text{ mm}$

高所に設置する

高所に設置する際には、落下事故防止のため付属のワイヤーロープを必ず取り付けてください。

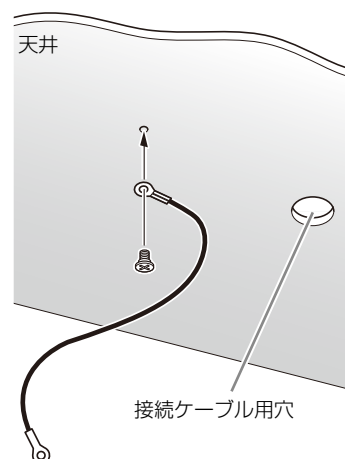
また、カメラの傾きが水平面に対して ± 45 度以内になるように設置してください。

警告

- ・天井などの高所に設置する場合は、専門の工事業者に依頼してください。
- ・高所への設置は、設置部および使用する取り付け部材（付属品を除く）が、本機と取り付け金具を含む重量に充分耐えられる強度があることをお確かめの上、確実に取り付けてください。充分な強度がないと落下事故の原因となります。
- ・落下事故防止のため、付属ワイヤーロープは必ず取り付けてください。
- ・高所へ設置した場合は、1年に一度は取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて点検の間隔を短くしてください。
- ・ワイヤーロープや HDMI ケーブル抜け止めプレートの固定には、必ず付属のネジ、または指定のネジをご使用ください。その他のネジをご使用になると機器が故障する場合があります。

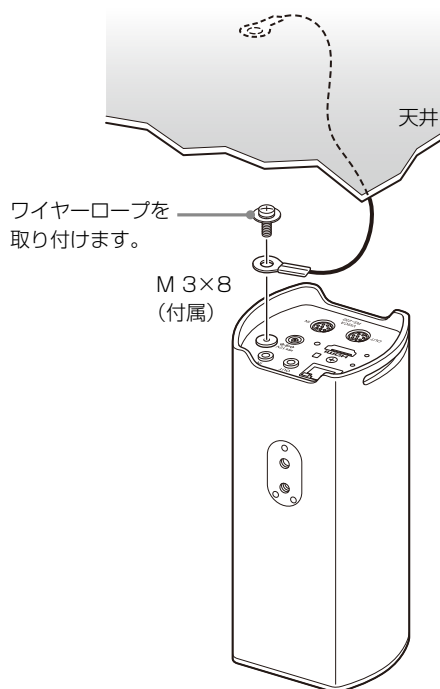
ワイヤーロープの取り付け方法

1 天井へワイヤーロープを取り付ける。

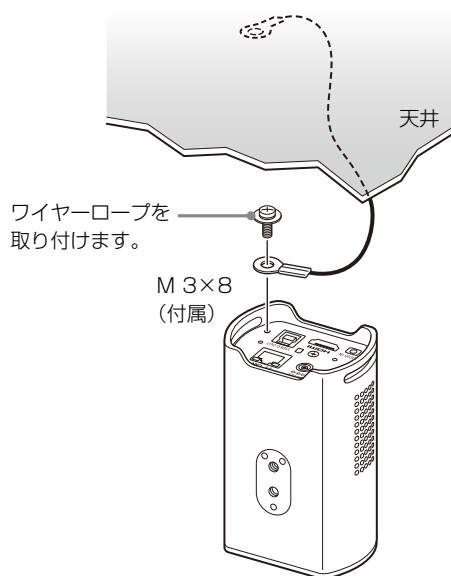


2 ワイヤーロープをカメラ背面のワイヤーロープ取り付け穴に取り付ける。

SRG-XB25 の場合



SRG-XP1 の場合



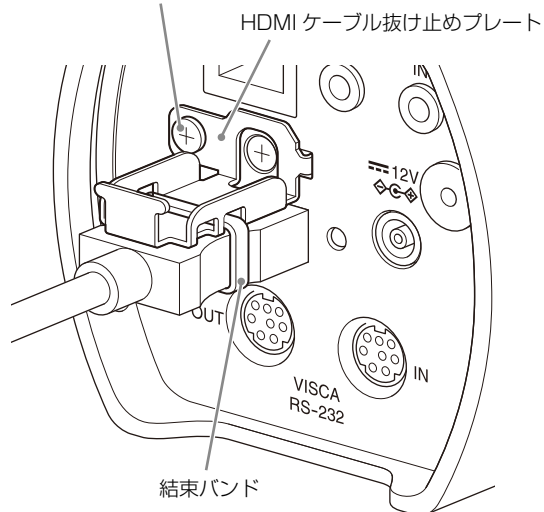
警告

取り付けには付属のネジをご使用ください。付属以外のネジをご使用になると、ワイヤーロープの機能が有効に働かない可能性があります。

- 3 HDMI ケーブルの抜けを防止したい場合は、HDMI ケーブル抜け止めプレートを付属のネジ (M 2.6×6、黒) 1 本でカメラ後面に取り付け、結束バンド等で HDMI ケーブルを固定する。

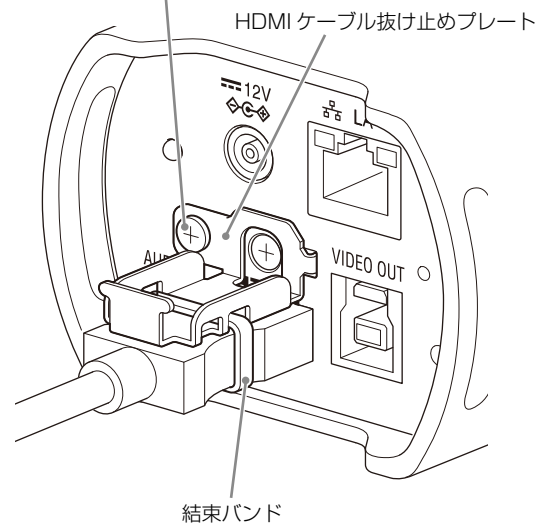
SRG-XB25 の場合

M 2.6×6 (付属)



SRG-XP1 の場合

M 2.6×6 (付属)



ご注意

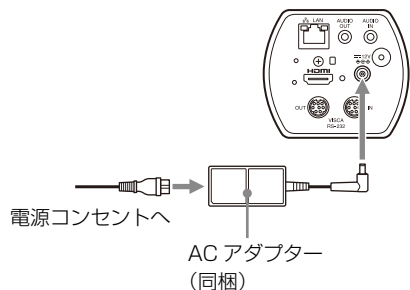
HDMI ケーブルを使用しない場合は、カメラ本体に取り付けしないでください。

- 4 画像反転機能を天吊り状態に合うように変更する。

接続する

AC 電源への接続

同梱の AC アダプターと電源コードを使って、AC 電源へ接続します。

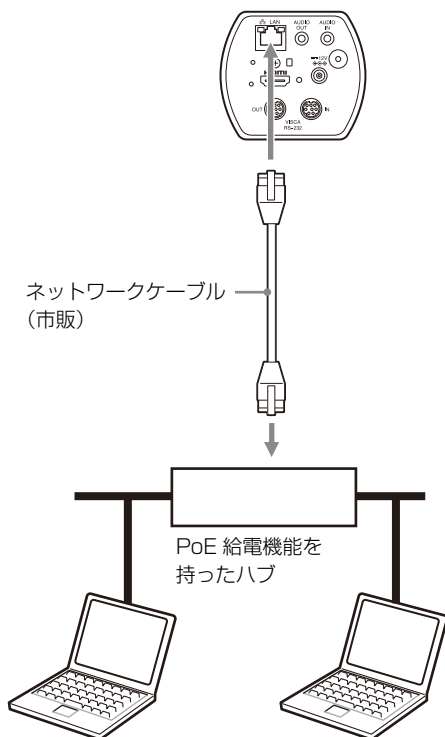


ご注意

火災や故障の原因になりますので、同梱の AC アダプター以外は使用しないでください。

PoE (Power over Ethernet) 電源供給装置への接続

PoE (IEEE802.3af 準拠) 電源供給装置は市販のネットワークケーブルを通して電源を供給します。詳しくはご使用になる電源供給装置の取扱説明書をご覧ください。



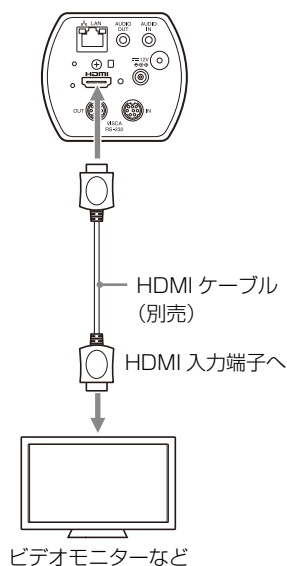
ご注意

- ・ 本機には、出力が LPS (または PS2) に適合し、PoE の定格が 36 ~ 57 V DC かつ 350 mA 以上の Tma40 度での使用に適した UL 認定の電源を使用してください。または、付属の AC アダプターを使用してください。

- ・ PoE で電源を供給する場合は、カテゴリ 5e 以上のネットワークケーブルをご使用ください。
- ・ AC アダプターと、PoE 電源が同時に接続されると、AC アダプターから、電力が供給されます。
- ・ 電源を再度入れる際は、10 秒程度の間隔を空けて行ってください。
- ・ ネットワークケーブルは STP (シールド付き) タイプを使用してください。

1 台のカメラをスイッチャー、レコーダー、モニターなどに接続するには

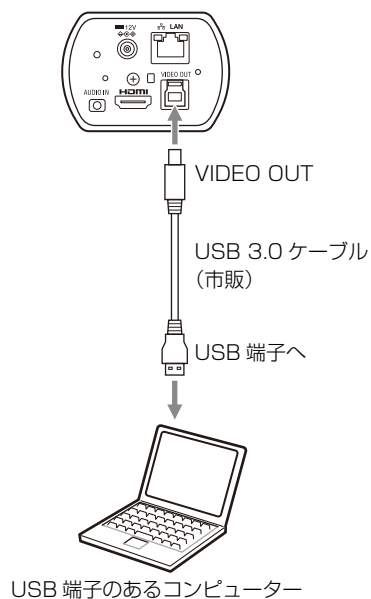
HDMI 入力端子を持つ機器の場合



ご注意

あらかじめ接続するビデオモニターの仕様に対応したビデオフォーマットに設定してください。

1 台のカメラをコンピューターに USB 接続するには (SRG-XP1 のみ)



ご注意

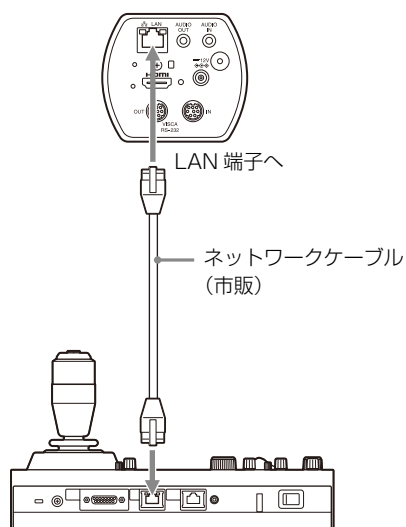
AC アダプターまたは PoE で電源を供給してください。

1 台のカメラと 1 台のリモートコントローラー (別売) を接続するには

カメラには VISCA over IP と VISCA RS-232 の切り換えはありません。ケーブルを接続することで、リモートコントローラーと通信が可能になります。

リモートコントローラーは、VISCA over IP と VISCA RS-232 のどちらかを選択する必要があります。詳しくはリモートコントローラーの取扱説明書をご覧ください。

VISCA over IP (LAN 端子) を使って接続する場合

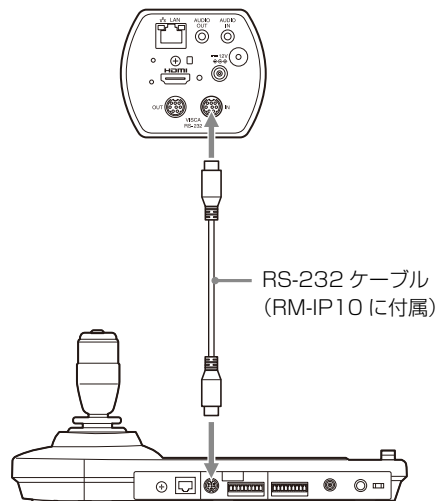


1 台のカメラと 1 台のリモートコントローラーを直接接続する場合

* ネットワークケーブルはクロスケーブルをご使用ください。

VISCA RS-232 端子を使って接続する場合

VISCA RS-232 端子を使ってリモートコントローラーを接続できます。



ご注意

RM-IP500 は VISCA RS-232 端子を搭載していないため接続できません。

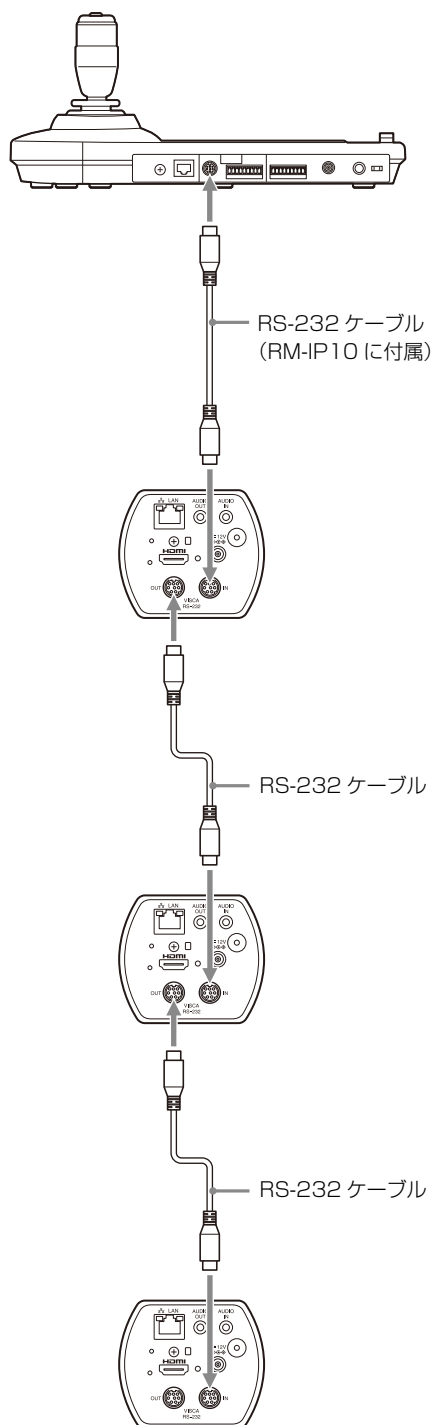
複数台のカメラと 1 台のリモートコントローラー (別売) を接続するには

カメラには VISCA over IP と VISCA RS-232 の切り換えはありません。ケーブルを接続することで、リモートコントローラーと通信が可能になります。

リモートコントローラーは、VISCA over IP と VISCA RS-232 のどちらかを選択する必要があります。詳しくはリモートコントローラーの取扱説明書をご覧ください。

VISCA RS-232 端子を使って接続する場合

VISCA RS-232 端子を使って7台までのカメラを接続できます。

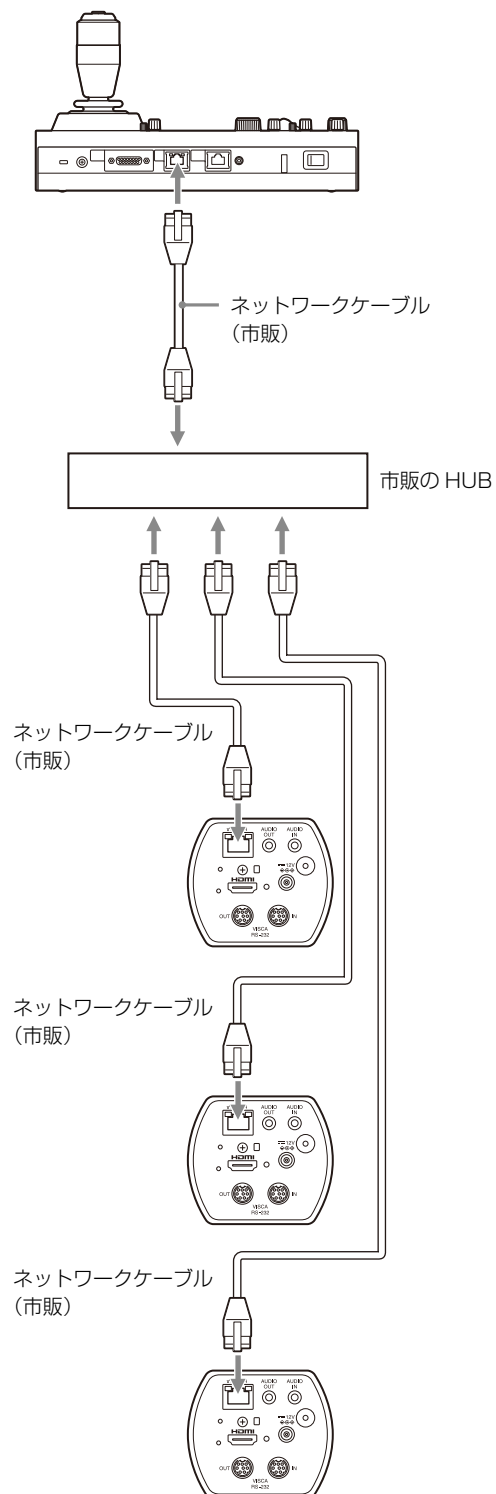


ご注意

RM-IP500 は VISCA RS-232 端子を搭載していないため接続できません。

VISCA over IP を使って複数カメラを接続する場合

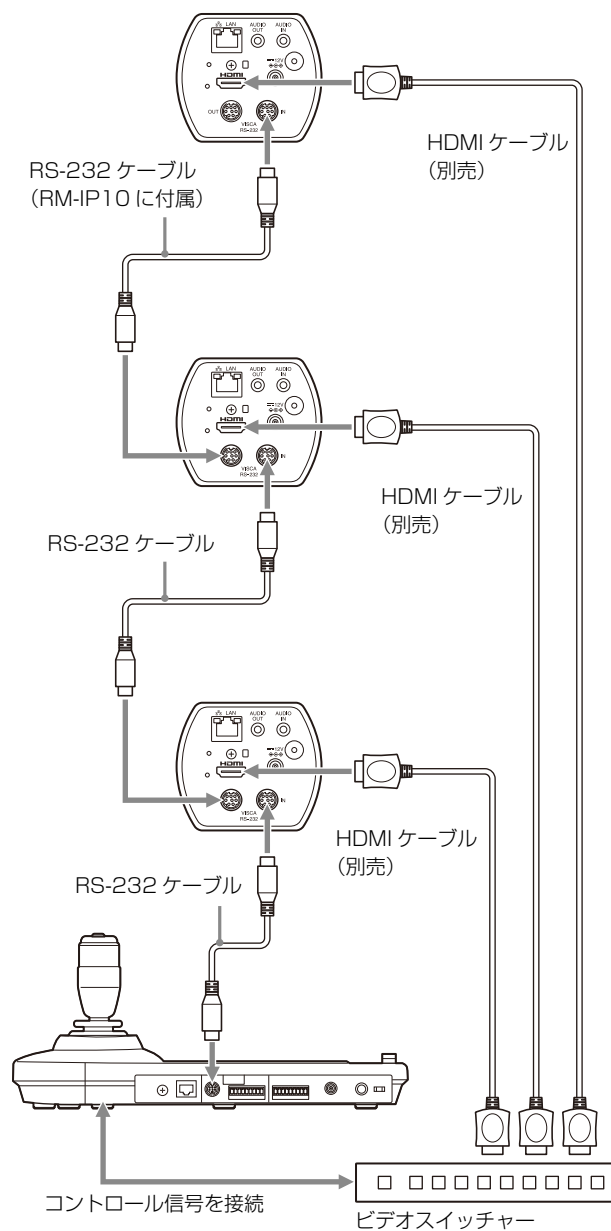
複数のカメラと1台のリモートコントローラーを接続する場合、複数のカメラと複数のリモートコントローラーおよび設定用コンピューターと接続する場合は、スイッチングハブを介して接続してください。



* ネットワークケーブルは、ストレートケーブルをご使用ください。

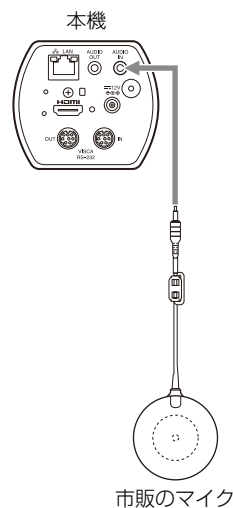
市販のビデオスイッチャーと接続するには

複数のカメラを切り換えて使うとき、市販のビデオスイッチャーを接続します。
ビデオスイッチャーへの接続については、スイッチャーの取扱説明書をご覧ください。



市販のマイクなどの接続

市販のマイクやミキサーなどを接続します。
入力された音声は HDMI 出力および IP ネットワークのストリーミングにステレオで送信されます。
マイク入力とライン入力の切り換えは Web ブラウザーを使って管理者設定メニューから設定してください。
マイク入力時には市販のマイクを接続します。
ライン入力時には市販のミキサーなどを接続します。



ご注意

- ・ ノイズの発生源となるような機器の近くには設置しないでください。
- ・ 本機の近くにマイクを設置すると本機の動作音を拾うことがあります。
あらかじめ設置時にマイク入力の音声をご確認ください。
- ・ マイク入力選択時には Plug-in-power 2.5VDC が本機より供給されます。マイク入力選択時には非対応のマイク等を直接接続しないでください。

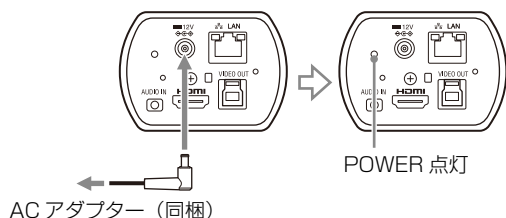
付属の赤外線リモコンを使った操作 (SRG-XP1 のみ)

操作を始める前に

操作を行う前に、本機および周辺機器が正しく設置、接続されているか確認してください。

詳しくは、「設置する」(15 ページ) および「接続する」(17 ページ) をご覧ください。

電源を入れる



1 同梱のACアダプターと電源コードを使ってカメラをコンセントにつなぐ。

または、電源の入った PoE 電源供給装置と LAN ケーブルを使ってカメラと接続する。

電源が入り、POWER ランプが緑色に点灯します。

2 その他の周辺機器の電源を入れる。

本機の電源が入っているときに赤外線リモコンの POWER ボタンを押すと、スタンバイ状態になります。

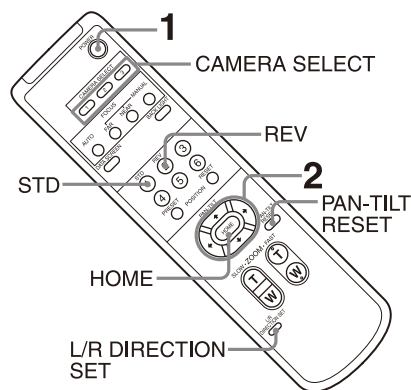
ご注意

スタンバイにしたあと、すぐに電源を入れるときは 10 秒以上空けてください。

パン・チルトする

ご注意

- ・ [ビデオ出力] の [解像度] が 3840×2160/59.94p または 50p で [出力ソース] の設定が [HDMI+Stream] のときは操作できません。
- ・ パン・チルトの操作ができるのは、デジタルズーム使用時だけです。
- ・ パン・チルトの操作可能な範囲はデジタルズームの Wide 端領域内です。



1 POWER ボタンを押す。

電源が入って、カメラは自動的にパン・チルトリセット動作をします。

2 矢印ボタンを押してパン・チルトする。

画面を見ながら、見たい方向の矢印ボタンを押します。

細かく動かすには、短く押します。

大きく動かすには、長く押し続けます。







斜めに動かすには、▲または▼ボタンを押しながら◀または▶ボタンを押します。

カメラの向きを正面に戻すには

HOME ボタンを押します。

カメラの動きと見たい方向の矢印ボタンが 違うときは

通常、**➡** ボタンを押すとカメラは右方向に動くよう設定されています。画面を見ながら画像の向きを変えるときなど、画像の動きを左右逆にしたい場合は、L/R DIRECTION SET ボタンを押しながら 2 (REV) ボタンを押します。もとの設定に戻すときは、L/R DIRECTION SET ボタンを押しながら 1 (STD) ボタンを押します。

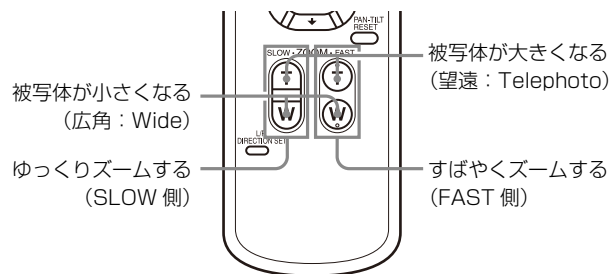
矢印ボタン	設定方法
	 押しながら  1 押す
	 押しながら  2 押す

ご注意

上記の設定は赤外線リモコンの発信信号を変えているだけで、カメラ本体の設定を変えているものではありません。複数の赤外線リモコンを使うときは、赤外線リモコンごとに設定してください。

ズームする

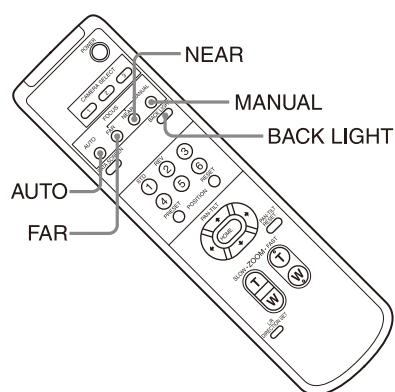
ZOOM ボタンを押します。



ご注意

- ・ 望遠にした状態でパン・チルト動作をすると、画面上、動作速度が一定でないように見えることがあります。
- ・ [ビデオ出力] の [解像度] が 3840×2160/59.94p または 50p で [出力ソース] の設定が [HDMI+Stream] のときは操作できません。

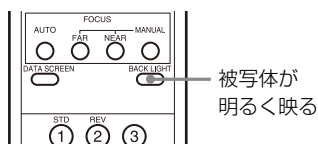
カメラを調節する



逆光を補正する

被写体の背後に光源があり、被写体が暗く映る場合など BACK LIGHT ボタンを押します。

解除するには、もう一度 BACK LIGHT ボタンを押します。



ご注意

BACK LIGHT ボタンは、EXPOSURE の MODE (露出モード) が [FULL AUTO] (フルオート)、または [SHUTTER Pri] (シャッター優先) に設定されている場合に有効です。

カメラの状態を記憶させる—プリセット機能

カメラの向きや、ズームなどを記憶できます。

Web ブラウザーを使用して管理者設定メニューからプリセットを記憶させることができます。「[プリセット位置] タブ」(59 ページ) をご覧ください。

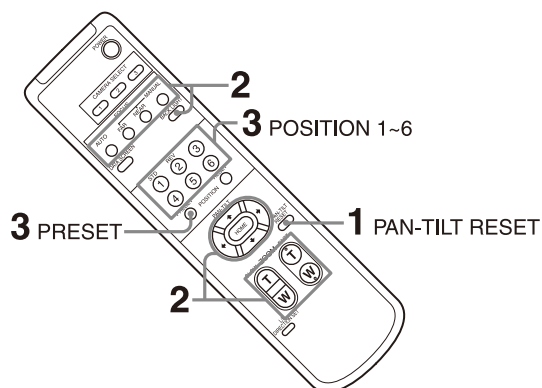
ご注意

最大 256 個のプリセットに対応しています。使用する機器によって対応できるプリセットの数異なります。

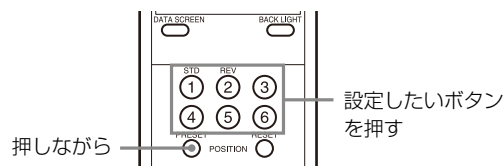
- RM-IP500 (別売) の場合は、最大 100 です。
- RM-IP10 (別売) の場合は、最大 16 です。
- 赤外線リモコン (SRG-XP1 に付属) の場合は、最大 6 です。
- Web ブラウザーの場合は最大 256 個です。

記憶できる設定項目については、「プリセット項目」(67 ページ) をご覧ください。

カメラの状態を記憶させる



- 1 PAN-TILT RESET ボタンを押してパン・チルト位置をリセットする。
- 2 カメラの向き、ズームなどを調節する (22 ページ参照)。
- 3 PRESET ボタンを押しながら、POSITION 1 ~ 6 ボタンの中から 1 つ選んで押す。



ご注意

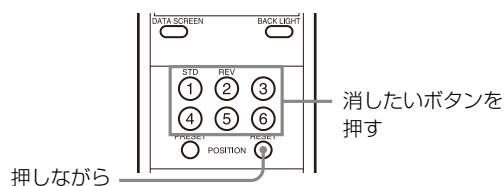
カメラの向きや、ズーム等のカメラ設定を記憶させる前に、本機を使用する場所に適切に設置、固定してください。

記憶させた状態を呼び出す

POSITION 1～6 ボタンの中から1つ選んで押します。

記憶を消す

RESET ボタンを押しながら、POSITION 1～6 ボタンの中から記憶を消したいボタンを選んで押します。



ご注意

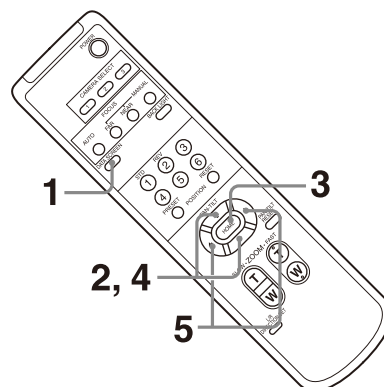
- ・電源を一度切ってから再度入れたときに、電源を切る前のカメラの状態やパン・チルト位置を反映させたいときは、プリセット1に設定を記憶させてください。
- ・プリセット1への記憶設定、記憶消去は、他のプリセットへの操作よりも、2秒程度時間が多くかかります。
- ・プリセットへの記憶設定中または記憶消去中は、他のプリセットの記憶呼び出し、設定、消去はできません。
- ・記憶を消すことのできる設定項目については、「プリセット項目」(67 ページ)をご覧ください。
- ・メニュー表示中もプリセットの登録/消去が可能です。ただし、パン・チルト操作はできません。

メニューを操作する

ここでは、付属の赤外線リモコンを使った操作のしかたを説明します。

各メニューについて詳しくは、27～35 ページをご覧ください。

メニューを表示する



- 1 DATA SCREEN ボタンを押す。**
メインメニューが表示されます。
- 2 ↑または↓ボタンを押して、変更したいメニューにカーソルを合わせる。**
- 3 HOME ボタンを押す。**
選んだメニューが表示されます。
- 4 ↑または↓ボタンを押して、変更したい設定項目にカーソルを合わせる。**
- 5 ←または→ボタンを押して、設定値を変更する。**

ご注意

付属の赤外線リモコンでメニューを操作している場合は、SYSTEM メニューの [IR RECEIVE] を [OFF] に設定することはできません。[IR RECEIVE] を [OFF] にするには、別売のリモートコントローラーから操作するか、Web ブラウザーを使って管理者設定メニューから設定してください。

メインメニューに戻るには

DATA SCREEN ボタンを押します。

メニューを消すには

メインメニューが表示されているときは、DATA SCREEN ボタンを 1 回押します。設定メニューが表示されているときは、DATA SCREEN ボタンを 2 回押します。

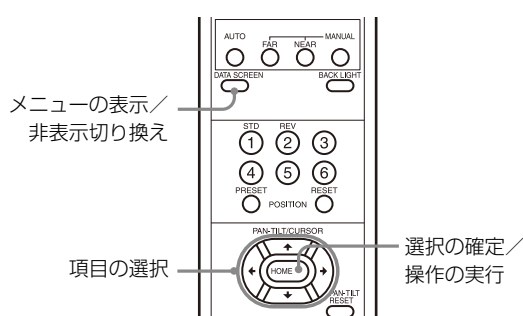
メニューで行う調整と設定

メニュー画面の見かた

本機では、撮影の条件や本機のシステムセットアップなどを、外部モニターの画面に表示されるメニューを見ながら設定できます。本書では表示される設定メニューをOSDメニューと表記します。

メニュー画面の操作は、付属の赤外線リモコン (SRG-XP1 のみ)、またはリモートコントローラー (別売)で行います。

詳しくは、ご使用のリモートコントローラーの取扱説明書をご覧ください。



実際の操作を始める前にメニュー画面の見かたを説明します。

メニュー画面全体の構成については、36 ページをご覧ください。

カメラの設定は、OSDメニューと管理者設定メニューの両方から操作できます。設定項目の右側の () 内は、Web ブラウザーの設定項目の名前です。
また、OSDメニューで選択する値は [] で囲んで表示しています。

ご注意

- ・メニュー表示中は、パン・チルト・ズーム操作はできません。
- ・メニューはHDMIに出力されます。

メニュー項目や設定項目の選択確定／操作の実行

表示中のメニュー画面の下部に設定操作に使用するボタン類がアイコンで表示されます。

SELECT または SELECT: メニュー項目／設定項目の選択に **SELECT** または **SELECT** ボタンを使用することを示しています。
リモートコントローラーでは、ジョイスティックが該当します。

ENTER/NEXT: メニュー項目や設定項目の選択を確定して、次の画面、または次の操作に移るときに HOME ボタン

(ENTER に相当) を使用することを示しています。リモートコントローラーでは、ジョイスティックボタンが該当します。

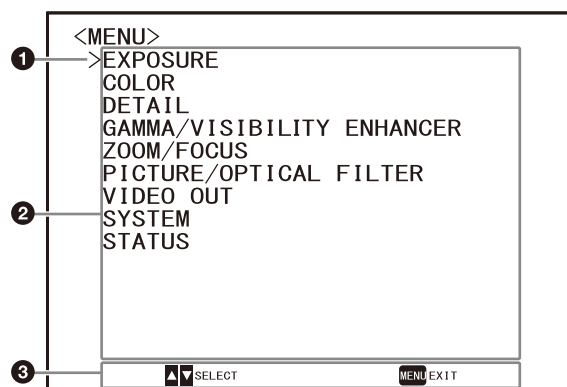
MENU/EXIT: メニュー画面の表示／非表示に DATA SCREEN ボタン (MENU に相当) を使用することを示しています。

MENU/BACK: DATA SCREEN ボタンを押すとメインメニューへ戻ることを示しています。

リモートコントローラーでのメニューを表示方法は機種ごとに異なります。ご使用のリモートコントローラー (別売) の取扱説明書をご覧ください。

メインメニュー

付属の赤外線リモコンの DATA SCREEN ボタンを押すと、メインメニューが表示されます。



1 カーソル

設定メニューを選択します。

赤外線リモコンの **SELECT** または **SELECT** ボタンを押すと、カーソルが上下に動きます。

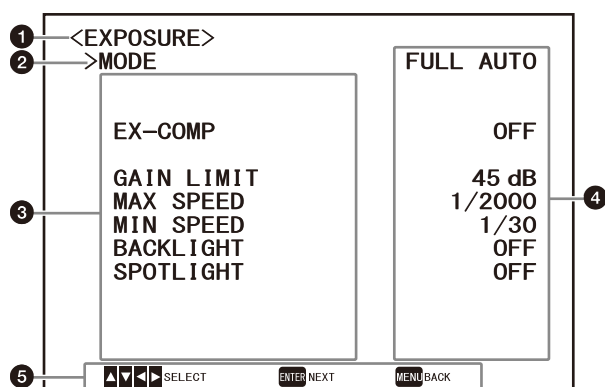
2 メニュー項目

赤外線リモコンの **SELECT** または **SELECT** ボタンで設定メニューを選択し、赤外線リモコンの HOME ボタンを押すと、選んだ設定メニューが表示されます。

3 操作ボタン表示部

設定メニュー

メインメニューで選択した設定メニューが表示されます。



① 設定メニュー

現在選択されているメニュー名が表示されます。

② カーソル

設定項目を選択します。

赤外線リモコンの▲または▼ボタンを押すと、カーソルが上下に動きます。

③ 設定項目

この設定メニューで選択できる設定項目が表示されます。

赤外線リモコンの▲または▼ボタンで設定項目を選択し、◀または▶ボタンを押して設定値を変更します。

④ 設定値

現在設定されている設定値が表示されます。

赤外線リモコンの◀または▶ボタンで設定を変更します。

⑤ 操作ボタン表示部

各設定項目の初期設定値については、「メニューの構成」(36 ページ)をご覧ください。

ステータス

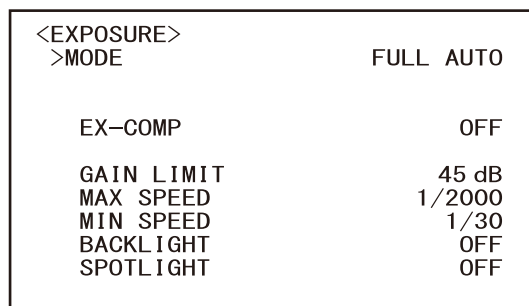
メニューで設定した項目と機器情報を表示します。

EXPOSURE メニュー

露出調整のメニューです。

Web ブラウザーを使用して管理者設定メニューからも設定できます。

「[画像] タブ」(48 ページ)をご覧ください。



MODE (露出 - モード)

[FULL AUTO]：感度、電子シャッター、絞りをすべて使用して、露出を自動調整します。

[MANUAL]：感度、電子シャッター、絞りをそれぞれ手動調整します。

[SHUTTER Pri]：電子シャッターは手動調整します。感度と絞りを使用して露出を自動調整します。

[IRIS Pri] (SRG-XB25 のみ)：絞りは手動調整します。感度と電子シャッターを使用して露出を自動調整します。

上記のモードを選択すると、下記の設定項目のうち、選択したモードで設定可能な項目が新たに表示されます。

GAIN (露出 - ゲイン)

感度を選択します。

[MODE] が [MANUAL] のときに、0 ～ 45 dB (3 dB 単位) から選択できます。

SPEED (露出 - シャッタースピード)

[MODE] が [MANUAL]、[SHUTTER Pri] のときに電子シャッターのシャッタースピードを選択します。

信号フォーマットが 59.94 または 29.97 のとき

[1/1]、[1/2]、[1/4]、[1/8]、[1/15]、[1/30]、[1/60]、[1/90]、[1/100]、[1/120]、[1/180]、[1/250]、[1/350]、[1/500]、[1/725]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000]、[1/2500]、[1/3000]、[1/5000]、[1/10000] から選択できます。

信号フォーマットが 50 または 25 のとき

[1/1]、[1/2]、[1/3]、[1/6]、[1/12]、[1/25]、[1/50]、[1/75]、[1/100]、[1/120]、[1/150]、[1/215]、[1/300]、[1/425]、[1/600]、[1/1000]、[1/1250]、[1/1750]、[1/2500]、[1/3000]、[1/5000]、[1/10000] から選択できます。

IRIS（露出 - アイリス）（SRG-XB25 のみ）

[MODE] が [MANUAL]、[IRIS Pri] のときに絞りを変更できます。

[F1.6]、[F2.0]、[F2.2]、[F2.7]、[F3.2]、[F3.8]、[F4.5]、[F5.4]、[F6.3]、[F7.8]、[F9.0]、[F11]、[F13]、[F16]、[F18]、[Close] から選択できます。

EX-COMP（露出 - 露出補正）

露出が自動調整された映像を好みの明るさへ補正する場合に [ON] を選択します。[MODE] が [FULL AUTO]、[SHUTTER Pri]、[IRIS Pri] のときに選択可能です。[ON] を選択すると [LEVEL] 項目が表示されます。

LEVEL（露出 - 露出補正）

露出調整された映像の明るさを補正するレベルを設定できます。レベルは [-5] ～ [+5] から選択可能です。[EX-COMP] が [OFF] のときは表示されません。

GAIN LIMIT（露出 - オートゲイン最大値）

感度を使用して露出を自動調整する場合に、感度の最大値を設定します。[9dB] ～ [45dB]（3 dB 単位）の設定が可能です。

[MODE] が [FULL AUTO]、[SHUTTER Pri]、[IRIS Pri] のときに選択可能です。

MAX SPEED（露出 - Fastest）

電子シャッターを使って露出を自動調整する場合に、上限（最高速）となるシャッタースピードを設定します。[MODE] が [FULL AUTO]、[IRIS Pri] のときに選択可能です。[MIN SPEED] より遅い値には設定できません。

信号フォーマットが 59.94 または 29.97 のとき

[1/30]、[1/60]、[1/90]、[1/100]、[1/120]、[1/180]、[1/250]、[1/350]、[1/500]、[1/725]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000]、[1/2500]、[1/3000]、[1/5000]、[1/10000] から選択できます。

信号フォーマットが 50 または 25 のとき

[1/25]、[1/50]、[1/75]、[1/100]、[1/120]、[1/150]、[1/215]、[1/300]、[1/425]、[1/600]、[1/1000]、[1/1250]、[1/1750]、[1/2500]、[1/3000]、[1/5000]、[1/10000] から選択できます。

MIN SPEED（露出 - Slowest）

電子シャッターを使って露出を自動調整する場合に、下限（最低速）となるシャッタースピードを設定します。[MODE] が [FULL AUTO]、[IRIS Pri] のときに選択可能です。[MAX SPEED] より速い値には設定できません。

信号フォーマットが 59.94 または 29.97 のとき

[1/30]（29.97 のみ）、[1/60]、[1/90]、[1/100]、[1/120]、[1/180]、[1/250]、[1/350]、[1/500]、[1/725]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] から選択できます。

信号フォーマットが 50 または 25 のとき

[1/25]（25 のみ）、[1/50]、[1/75]、[1/100]、[1/120]、[1/150]、[1/215]、[1/300]、[1/425]、[1/600]、[1/1000]、[1/1250]、[1/1750] から選択できます。

BACKLIGHT（露出 - 逆光補正）

逆光の環境でも適正露出となるように補正を行います。[ON]、[OFF] が選択可能です。[MODE] が [FULL AUTO]、[SHUTTER Pri]、[IRIS Pri] のときに選択可能です。

SPOTLIGHT（露出 - スポットライト補正）

スポットライトを浴びている人物の顔など、被写体の一部に明るい箇所がある場合に露出を暗く調整します。[ON]、[OFF] が選択可能です。[MODE] が [FULL AUTO]、[SHUTTER Pri]、[IRIS Pri] のときに選択可能です。

COLOR メニュー

ホワイトバランスとカラー調整のメニューです。
Web ブラウザーを使用して管理者設定メニューからでも設定できます。
「[[画像] タブ」(48 ページ) をご覧ください。

<COLOR>	
>WHITE BALANCE MODE	MANUAL
R. GAIN	81
B. GAIN	47

WHITE BALANCE MODE (ホワイトバランス - モード)

ホワイトバランスモードを選択します。

[AUTO1] (自動 1)、[AUTO2] (自動 2)、[INDOOR] (室内)、[OUTDOOR] (屋外)、[ONE PUSH] (ワンプッシュ)、[SODIUM LAMP] (ナトリウムランプ)、[MANUAL] (手動) から選択できます。

[AUTO1] : 人の見た目に近い色再現を自動で調整します。

[AUTO2] : 照明などの影響を受けにくく、本来の色に近い色再現を自動で調整します。

[INDOOR] : 色温度が 3200K のときの R/B GAIN (赤／青ゲイン) 値に固定されます。

[OUTDOOR] : 色温度が 5800K のときの R/B GAIN (赤／青ゲイン) 値に固定されます。

[ONE PUSH] : ONE PUSH トリガーのコマンドを受信するとホワイトバランスが調整されます。リモートコントローラーから操作する場合は、RM-IP500 の O.P.AWB ボタン、または RM-IP10 の ONE PUSH AWB ボタンを押下します。調整前に画面中央に大きく白い被写体を写しておくようにしてください。

また、メニュー画面を開いて [WHITE BALANCE MODE] に [ONE PUSH] を選択した状態では、付属の赤外線リモコンの HOME ボタン、またはリモートコントローラーのジョイスティック上部のボタンの押下でもホワイトバランス調整が実行されます。

[SODIUM LAMP] : 高圧ナトリウムランプ下での撮影に適したホワイトバランスに設定されます。

[MANUAL] : ホワイトバランスの手動調整ができます。

上記のモードを選択すると、下記の設定項目のうち、選択したモードで設定可能な項目が新たに表示されます。

R.GAIN (ホワイトバランス - R ゲイン) B.GAIN (ホワイトバランス - B ゲイン)

[MANUAL] を選択すると表示されます。それぞれ、[0] ～ [128] の範囲でホワイトバランスを手動調整できます。

DETAIL メニュー

輪郭補正機能などのメニューです。
Web ブラウザーを使用して管理者設定メニューからでも設定できます。
「[[画像] タブ」(48 ページ) をご覧ください。

<DETAIL>	
>LEVEL	0

LEVEL (ディテール - レベル)

輪郭補正信号の大きさを設定できます。設定値は [0] ～ [14] です。値が大きいくほど輪郭補正信号が強く付加されます。

GAMMA/VISIBILITY ENHANCER メニュー

GAMMA 補正機能、VISIBILITY ENHANCER に関する調整メニューです。

Web ブラウザーを使用して管理者設定メニューからも設定できます。

「[画像] タブ」(48 ページ) をご覧ください。

<GAMMA/VISIBILITY ENHANCER>	
GAMMA	
>SELECT	3
VISIBILITY ENHANCER	
SETTING	ON
SELECT	1

GAMMA

SELECT (ガンマ - ガンマ)

GAMMA 補正の基準カーブの種類を選択できます。

SRG-XP1 の場合：

- [0]：暗めかつコントラストがはっきりします。
- [1]：暗めに設定されます。
- [2]：コントラストがはっきりします。
- [3]：標準的な設定です。

SRG-XB25 の場合：

- [0]：明るめに設定されます。
- [1]：暗めに設定されます。
- [2]：コントラストがはっきりします。
- [3]：標準的な設定です。

VISIBILITY ENHANCER

SETTING (露出 - Visibility Enhancer)

[ON] にすると撮影シーンに応じて適応的に階調補正を行います。

SELECT (露出 - 効果)

画面内の暗い部分の明るさを調整できます。設定値は [1] ～ [3] です。

ZOOM/FOCUS メニュー (SRG-XB25 のみ)

ズーム、フォーカスの設定メニューです。

Web ブラウザーを使用して管理者設定メニューからも設定できます。

「[PTZF 操作] タブ」(58 ページ) をご覧ください。

<ZOOM/FOCUS>	
ZOOM	
>MODE	PIXEL ZOOM
FOCUS	
MODE	AUTO

ZOOM

MODE (ズーム - ズームモード)

ズームモードを選択します。

[OPTICAL]：本機の光学ズームの範囲 (25 倍まで) でズームします。

[PIXEL ZOOM]：光学領域を超えても画質の劣化が少ないズームです。

[DIGITAL]：光学ズーム 25 倍、ピクセルズーム 3 倍、デジタルズーム 2 倍で合計最大 150 倍のズームが可能です。

ご注意

[PIXEL ZOOM] は、解像度が 1080p のときは 2 倍まで、720p のときは 3 倍までズームできます。その他の解像度では機能しません。

FOCUS

MODE (フォーカス - フォーカスモード)

フォーカスモードを選択します。

[AUTO]：自動的にピントが合います。

[MANUAL]：手でピントを調節できます。付属の赤外線リモコンまたはリモートコントローラーで調整します。

ご注意

次のような被写体を撮影するときは、[MANUAL] に設定して手でピントを合わせてください。

- ・ 白い壁など、コントラストのない被写体
- ・ ガラスごしの被写体
- ・ 横じまの多い被写体
- ・ 照明や光の反射など、強い光が当たっている被写体
- ・ 夜景など暗い背景の中に点滅する光がある被写体

- ・露光調整や露光補正機能で暗く設定した状況で、照明や光がある被写体

ZOOM メニュー (SRG-XP1 のみ)

ズームの設定メニューです。

Web ブラウザーを使用して管理者設定メニューからも設定できます。

「[PTZF 操作] タブ」(58 ページ) をご覧ください。

<ZOOM>
ZOOM
>MODE

PIXEL ZOOM

ZOOM

MODE (ズーム - ズームモード)

ズームモードを選択します。

[PIXEL ZOOM]：光学領域を超えても画質の劣化が少ないズームです。

[DIGITAL]：ピクセルズーム 3 倍、デジタルズーム 2 倍で合計最大 6 倍のズームが可能です。

[OFF]：ズーム機能をオフします。

ご注意

[PIXEL ZOOM] は、解像度が 1080p のときは 2 倍まで、720p のときは 3 倍までズームできます。その他の解像度では機能しません。

PICTURE/OPTICAL FILTER メニュー

画質改善機能や光学フィルターに関する設定メニューです。
Web ブラウザーを使用して管理者設定メニューからも設定できます。
「[画像] タブ」(48 ページ) または 「[デイ/ナイト ICR] タブ (SRG-XB25 のみ)」(51 ページ) をご覧ください。

<PICTURE/OPTICAL FILTER>	
PICTURE	
NOISE REDUCTION	
>2D NR LEVEL	3
3D NR LEVEL	3
FLICKER CANCEL	ON
OPTICAL FILTER	
IR CUT FILTER	NIGHT

PICTURE

NOISE REDUCTION

[NOISE REDUCTION] は、ノイズ (固定パターンノイズ、ランダムノイズなど) を除去して、より鮮明な映像を得るための機能です。この機能は [OFF] または [1] ～ [3] の 4 段階あります。

2D NR LEVEL (画像 - 2DNR)

画像ノイズの低減レベルを、[OFF] または [1] ～ [3] から選択します。

3D NR LEVEL (画像 - 3DNR)

画像ノイズの低減レベルを、[OFF] または [1] ～ [3] から選択します。

FLICKER CANCEL (画像 - フリッカー低減)

[50Hz] にすると、電源周波数が 50 Hz のときにフリッカー補正機能が有効に働きます。
[60Hz] にすると、電源周波数が 60 Hz のときにフリッカー補正機能が有効に働きます。
[OFF] にすると、フリッカー補正機能は動作しません。

ご注意

照明の種類、シャッタースピードなどの条件によってはフリッカー補正機能が低減しない場合があります。
また、撮影しているフレームレートが電源周波数に近い場合は、フリッカー補正機能が働いてもフリッカーを完全に補正できない場合があります。この場合は、電子シャッターを使用してください。

屋外など、フリッカーが発生しない照明下では [FLICKER CANCEL] を [OFF] に設定することを推奨します。

OPTICAL FILTER (SRG-XB25 のみ)

IR CUT FILTER (デイ/ナイト ICR - モード)

赤外線カット・フィルターの脱着ができます。
赤外線カット・フィルターを取り外すことで、赤外領域の感度がアップし、より暗いところの映像をとらえることができます。

[DAY]：赤外線カット・フィルターを使い、不要な赤外線を除去します。

[NIGHT]：赤外線カット・フィルターを使いません。映像はモノクロームになります。

[AUTO]：[DAY]、[NIGHT] のモードを自動で切り換えます。

VIDEO OUT メニュー

[COLOR SPACE] は、Web ブラウザーを使用して管理者設定メニューからも設定できます。

「[設置] タブ」 (46 ページ) をご覧ください。

<VIDEO OUT>	
HDMI	
>VIDEO FORMAT	2160P/29.97
COLOR SPACE	YUV422

HDMI

VIDEO FORMAT (ビデオ出力 - 解像度)

HDMI OUT 端子から出力する映像信号の出力方式の設定をします。

COLOR SPACE (ビデオ出力 - 色空間)

HDMI 出力の色空間を設定します。

SYSTEM メニュー

Web ブラウザーを使用して管理者設定メニューからも設定できます。

「[設置] タブ」 (46 ページ) をご覧ください。

<SYSTEM>	
>IMG FLIP	OFF
TALLY LEVEL	LOW
VISCA BAUD RATE	9600
REBOOT	

IMG FLIP (システム - 画像反転)

[IMG FLIP] を [ON] にすると、カメラの映像が上下反転し、パン・チルト操作によるカメラ映像の移動方向も逆転します。

IR RECEIVE (システム - 赤外線リモコン) (SRG-XP1 のみ)

[OFF] にすると、付属の赤外線リモコンの信号を受け付けなくなります。

付属の赤外線リモコンを使うときは、必ず [ON] にしてください。

ご注意

付属の赤外線リモコンでメニューを操作している場合は、[IR RECEIVE] を [OFF] に設定できません。[IR RECEIVE] を [OFF] にするには、別売のリモートコントローラーまたは Web ブラウザーを使用して管理者設定メニューから設定してください。

TALLY LEVEL (システム - タリーレベル)

カメラ正面のタリーランプに関する設定が可能です。

[HIGH]、[LOW]、[OFF] (不点灯) から選択できます。

[HIGH] : タリーランプが ON になったとき、カメラ正面のタリーランプの明るさを明るくします。

[LOW] : タリーランプが ON になったとき、カメラ正面のタリーランプの明るさを暗くします。

[OFF] : タリーランプ ON のコマンドを受信してもタリーランプは点灯しません。

ご注意

[TALLY LEVEL] を [OFF] にした場合は、タリーランプは点灯しません。

VISCA BAUD RATE (システム - VISCA ボーレート) (SRG-XB25 のみ)

VISCA RS-232 通信のためのボーレートを設定します。

[9600] : 9600 bps

[38400] : 38400 bps

LDC (システム - LDC) (SRG-XP1 のみ)

レンズによる画像の歪補正の設定をします。

REBOOT

強制的にシステムを再起動するときに使います。再起動には約2分かかります。

STATUS メニュー

<STATUS>EXPOSURE >MODE	PAGE1	
	FULL	AUTO
EX-COMP		ON
GAIN LIMIT		24dB
MAX SPEED		1/2000
MIN SPEED		1/60
BACKLIGHT		OFF
SPOTLIGHT		OFF

メニューで設定した内容を一覧表示します。STATUS メニューは内容を確認するためのもので、設定内容を変更することはできません。

表示される内容は機種によって異なります。赤外線リモコンの ◀ または ▶ ボタンを押すと、PAGE が切り換わります。

PAGE1 : EXPOSURE メニューの各項目

PAGE2 : COLOR メニューの各項目

PAGE3 : DETAIL メニューの各項目

PAGE4 : GAMMA/VISIBILITY ENHANCER メニューの各項目

PAGE5 : ZOOM/FOCUS メニュー * の各項目

PAGE6 : PICTURE/OPTICAL FILTER メニューの各項目

PAGE7 : VIDEO OUT メニューの各項目

PAGE8 : SYSTEM メニューの各項目

PAGE9 : カメラの機器情報

PAGE10 : ネットワークの設定

* SRG-XP1 は ZOOM メニュー。

[DEVICE INFO] と [NETWORK] は STATUS メニューにだけある画面です。

DEVICE INFO (カメラの機器情報)

機器情報を表示します。この画面に対応する管理者設定メニューはありません。

MODEL NAME (情報 - モデル名)

カメラの機種名です。

SERIAL NUMBER (情報 - シリアル番号)

カメラのシリアル番号です。

VERSION (情報 - ソフトウェアバージョン)

カメラのソフトウェアのバージョン番号です。

NAME（共通設定 - カメラ名）

カメラに付けた名前です。Web ブラウザーを使用して管理者設定メニューまたは RM-IP Setup Tool で変更できます。

NETWORK

Network 関係の設定を表示するメニューです。

MAC ADDRESS（状態 - MAC アドレス）

カメラの MAC アドレスを表示します。

IP ADDRESS（状態 - IP アドレス）

カメラに設定されている IP アドレスを表示します。

SUBNET MASK（状態 - サブネットマスク）

カメラに設定されているサブネットマスクを表示します。

GATEWAY（状態 - デフォルトゲートウェイ）

カメラに設定されているデフォルトゲートウェイアドレスを表示します。

ご注意

Network 機能をはじめてお使いになる場合は、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの設定が必要です。設定はコンピューターから設定ソフトウェア「RM-IP Setup Tool」を使用して行います。

設定について詳しくは RM-IP Setup Tool ガイドをご覧ください。

メニューの構成

本機のメニューは次のように構成されています。詳しい内容は、() 内のページをご覧ください。
各項目の初期設定値は、太字で示しています。搭載されていない機能は表示されません。

メニュー	項目	選択肢
EXPOSURE (27 ページ)	MODE	FULL AUTO , MANUAL, SHUTTER Pri, IRIS Pri
	GAIN	0dB , 3dB, 6dB, 9dB, 12dB, 15dB, 18dB, 21dB, 24dB, 27dB, 30dB, 33dB, 36dB, 39dB, 42dB, 45dB ([MODE] が [MANUAL] のときに設定可能)
	SPEED	信号フォーマットが 59.94 または 29.97 のとき： 1/1, 1/2, 1/4, 1/8, 1/15, 1/30 , 1/60, 1/90, 1/100, 1/120, 1/180, 1/250, 1/350, 1/500, 1/725, 1/1000, 1/1500, 1/2000, 1/2500, 1/3000, 1/5000, 1/10000 信号フォーマットが 50 または 25 のとき： 1/1, 1/2, 1/3, 1/6, 1/12, 1/25 , 1/50, 1/75, 1/100, 1/120, 1/150, 1/215, 1/300, 1/425, 1/600, 1/1000, 1/1250, 1/1750, 1/2500, 1/3000, 1/5000, 1/10000 ([MODE] が [MANUAL]、[SHUTTER Pri] のときに設定可能)
	IRIS (SRG-XB25 のみ)	F1.6, F2.0, F2.2, F2.7, F3.2 , F3.8, F4.5, F5.4, F6.3, F7.8, F9.0, F11, F13, F16, F18, Close ([MODE] が [MANUAL]、[IRIS Pri] のときに設定可能)
	EX-COMP	OFF , ON ([MODE] が [FULL AUTO]、[SHUTTER Pri]、[IRIS Pri] のときに設定可能)
	LEVEL	-5 ~ 0 ~ +5 ([EX-COMP] が [ON] のときに設定可能)
	GAIN LIMIT	SRG-XP1 の場合： 9dB, 12dB, 15dB, 18dB, 21dB, 24dB, 27dB, 30dB, 33dB, 36dB, 39dB, 42dB, 45dB SRG-XB25 の場合： 9dB, 12dB, 15dB, 18dB, 21dB, 24dB, 27dB , 30dB, 33dB, 36dB, 39dB, 42dB, 45dB ([MODE] が [FULL AUTO]、[SHUTTER Pri]、[IRIS Pri] のときに設定可能)
	MAX SPEED	信号フォーマットが 59.94 または 29.97 のとき： 1/30 (29.97 のみ) , 1/60, 1/90, 1/100, 1/120, 1/180, 1/250, 1/350, 1/500, 1/725, 1/1000, 1/1500, 1/2000 , 1/2500, 1/3000, 1/5000, 1/10000 信号フォーマットが 50 または 25 のとき： 1/25 (25 のみ) , 1/50, 1/75, 1/100, 1/120, 1/150, 1/215, 1/300, 1/425, 1/600, 1/1000, 1/1250, 1/1750 , 1/2500, 1/3000, 1/5000, 1/10000 ([MODE] が [FULL AUTO]、[IRIS Pri] のときに設定可能)
	MIN SPEED	信号フォーマットが 59.94 または 29.97 のとき： 1/30 (29.97 の場合) , 1/60 (59.94 の場合) , 1/90, 1/100, 1/120, 1/180, 1/250, 1/350, 1/500, 1/725, 1/1000, 1/1500, 1/2000 信号フォーマットが 50 または 25 のとき： 1/25 (25 の場合) , 1/50 (50 の場合) , 1/75, 1/100, 1/120, 1/150, 1/215, 1/300, 1/425, 1/600, 1/1000, 1/1250, 1/1750 ([MODE] が [FULL AUTO]、[IRIS Pri] のときに設定可能)
	BACKLIGHT	OFF , ON ([MODE] が [FULL AUTO]、[SHUTTER Pri]、[IRIS Pri] のときに設定可能)
	SPOTLIGHT	OFF , ON ([MODE] が [FULL AUTO]、[SHUTTER Pri]、[IRIS Pri] のときに設定可能)
COLOR (29 ページ)	WHITE BALANCE MODE	AUTO1 , AUTO2, INDOOR, OUTDOOR, ONE PUSH, SODIUM LAMP, MANUAL
	R.GAIN	0 ~ 64 ~ 128
	B.GAIN	0 ~ 64 ~ 128
DETAIL (29 ページ)	LEVEL	0 ~ 7 ~ 14
GAMMA/ VISIBILITY ENHANCER (30 ページ)	GAMMA	-
	SELECT	0 ~ 3
	VISIBILITY ENHANCER	-
	SETTING	ON, OFF
	SELECT	1 , 2, 3

メニュー	項目	選択肢
ZOOM/FOCUS (SRG-XB25 のみ) (30 ページ)	ZOOM	-
	MODE	OPTICAL , PIXEL ZOOM, DIGITAL
	FOCUS	-
	MODE	AUTO , MANUAL
ZOOM (SRG-XP1 のみ) (31 ページ)	MODE	PIXEL ZOOM, DIGITAL, OFF
PICTURE/ OPTICAL FILTER (32 ページ)	PICTURE	-
	NOISE REDUCTION	-
	2D NR LEVEL	OFF, 1 , 2, 3
	3D NR LEVEL	OFF, 1, 2 , 3
	FLICKER CANCEL	OFF , 50Hz, 60Hz
	OPTICAL FILTER (SRG-XB25 のみ)	-
	IR CUT FILTER (SRG-XB25 のみ)	NIGHT, DAY , AUTO
VIDEO OUT (33 ページ)	HDMI	-
	VIDEO FORMAT	2160p/59.94, 2160p/50, 2160p/29.97 , 2160p/25, 1080p/59.94, 1080p/50, 1080i/59.94, 1080i/50, 1080p/29.97, 1080p/25, 720p/59.94, 720p/50, 480p/59.94
	COLOR SPACE	YUV420, YUV422 , RGB
SYSTEM (33 ページ)	IMG FLIP	ON, OFF
	IR RECEIVE (SRG-XP1 のみ)	ON , OFF
	TALLY LEVEL	OFF, LOW , HIGH
	VISCA BAUD RATE (SRG-XB25 のみ)	9600 , 38400
	LDC (SRG-XP1 のみ)	ON , OFF
	REBOOT	-
STATUS (34 ページ)	PAGE1	EXPOSURE メニューの各項目
	PAGE2	COLOR メニューの各項目
	PAGE3	DETAIL メニューの各項目
	PAGE4	GAMMA/VISIBILITY ENHANCER メニューの各項目
	PAGE5	ZOOM/FOCUS メニューの各項目 (SRG-XB25 のみ) ZOOM メニューの各項目 (SRG-XP1 のみ)
	PAGE6	PICTURE/OPTICAL FILTER メニューの各項目
	PAGE7	VIDEO OUT メニューの各項目
	PAGE8	SYSTEM メニューの各項目
	PAGE9	カメラの機器情報
	PAGE10	ネットワークの設定

Web ブラウザーからアクセスする

コンピュータの Web ブラウザーを使用してカメラにアクセスし、ファームウェアのアップグレードや設定の変更ができます。

Web ブラウザーからアクセスするためには、カメラに IP アドレスが設定してある必要があります。IP アドレスの設定については RM-IP Setup Tool ガイドをご覧ください。RM-IP Setup Tool および RM-IP Setup Tool ガイドは別途、以下の Web サイトからダウンロードしてください。
www.sony.net/CameraSystem

コンピューターを準備する

コンピューターに必要なシステム構成は次のとおりです
(2020 年 11 月現在)。

OS・Web ブラウザー

Windows 環境

OS バージョン

Windows 8.1 (64bit 版)

Windows 10 (64bit 版)

Web ブラウザー

Google Chrome (推奨)

Microsoft Internet Explorer Ver.11.0

macOS 環境

OS バージョン

macOS 10.15

Web ブラウザー

Google Chrome (推奨)

CPU

Intel® Core™ 第 7 世代 (Kaby Lake) 以降 (推奨)

メモリー

8 GB (推奨)

ディスプレイ

3840×2160 (推奨)

ご注意

- ・ 必要なシステム構成を満たしていない場合、また、コンピューターの利用状況によっては Web ブラウザーでの映像の再生操作に影響を及ぼすことがあります。

- ・ Windows 8.1 で Internet Explorer をお使いになる場合は、デスクトップユーザーインターフェース (デスクトップ UI) 版の Internet Explorer をご利用ください。
- ・ Windows 10 をお使いの場合は、タブレットモードはオフにしてください。
- ・ 各ページは Web ブラウザーの拡大率が [100%] のとき、また、表示サイズが [中] のとき最適に表示されます。
- ・ 画像の一部が画面におさまらない場合は、お使いのコンピューターのディスプレイ設定 (拡大率) を 100 % にしてください。
- ・ 画素密度の高いディスプレイをお使いの場合、自動で拡大率が変更されているときがあります。
- ・ 本機にアクセスしたときに表示される Web ページは JavaScript を使用しています。ご使用になるコンピューターで上記のウイルス対策ソフトウェアなどをお使いの場合には、Web ページが正しく表示されない場合があります。

Web ブラウザーからカメラにアクセスする

コンピュータで Web ブラウザーを起動し、カメラの IP アドレスをアドレス欄に入力します。

アドレス(D)	http://192.168.0.100
---------	----------------------

カメラにアクセスするためには、ユーザー ID とパスワードによる認証が必要です。

初期パスワードを変更する

初めて Web ブラウザーからカメラにアクセスしたときは、管理者のパスワードを変更する必要があります。工場出荷時の管理者の名前とパスワードの設定は次のとおりです。

管理者名：admin

パスワード：Admin_1234

管理者名は 5 ～ 16 文字、パスワードは 8 ～ 64 文字の英数字を設定してください。パスワードには英字と数字を含む必要があります。

また、H.264/H.265 のストリーミング取得に使う RTSP の認証はオフにできます。

ご注意

設定したユーザー以外のストリーミング取得を防止したい場合は、[RTSP 認証] はオンでご使用ください。

ビューアー画面を正しく表示させるには

ビューアー画面を正しく動作させるためには、以下の手順で Internet Explorer のセキュリティレベルを [中] 以下に設定してください。

- 1 Internet Explorer のメニューバーから [ツール] — [インターネットオプション] — [セキュリティ] タブの順に選択する。
- 2 [インターネット] アイコン（本機をインターネット環境で使用しているとき）、または [イントラネット] アイコン（本機をイントラネット環境で使用しているとき）をクリックする。
- 3 レベルバーを操作して [中] 以下にする（レベルバーが表示されていない場合は、[既定のレベル] ボタンをクリックしてからレベルバーを操作してください）。

ご注意

ビューアー画面に同時にアクセスできる閲覧者数は最大 5 人となります。

コンピューターでウイルス対策ソフトウェアなどをお使いの場合

- ・ コンピューターでウイルス対策ソフトウェア、セキュリティソフトウェア、パーソナルファイアウォール、ポップアップブロッカーなどをお使いの場合、画像表示のフレームレートが低下するなど、カメラのパフォーマンスが低下する場合があります。
- ・ 本機にアクセスしたときに表示される Web ページは JavaScript を使用しています。ご使用になるコンピューターで上記のウイルス対策ソフトウェアなどをお使いの場合には、Web ページが正しく表示されない場合があります。

Web ブラウザーからの操作

この章では、Web ブラウザーを使ってカメラ映像をモニターする方法を説明します。

カメラの設定は管理者が行います。設定のしかたは「Web ブラウザーからの設定」（44 ページ）をご覧ください。

リモートコントローラーを使ってパン、チルト、ズームなどを操作する場合は、「付属の赤外線リモコンを使った操作（SRG-XP1 のみ）」（21 ページ）をご覧ください。

ご注意

- ・ ネットワーク経由からの操作、およびリモートコントローラーを使っての操作は同時に行わないでください。
- ・ 電源を入れると、およそ 2 分後にカメラは自動的にプリセット 1 に記憶されたパン・チルト位置（SRG-XP1 のみ）とカメラ設定になります。起動時に反映される設定項目については、「プリセット項目」（67 ページ）をご覧ください。
- ・ カメラ設定をプリセット 1 に登録しない場合、電源を入れるとカメラ設定は保持されず初期設定状態にリセットされます。

認証について

Web ブラウザーからカメラにアクセスするには認証が必要です。

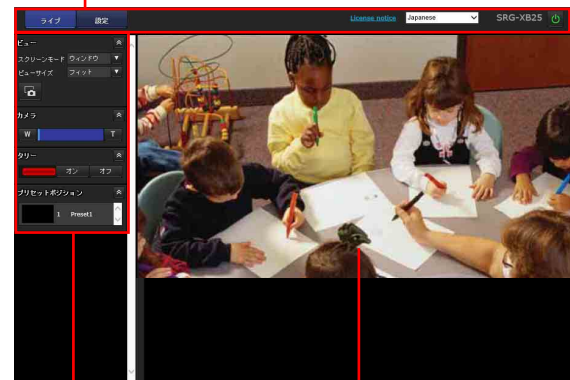
HTTP 認証：カメラの設定を制御する CGI コマンドを送受信するために必要です。

カメラを操作する

ここでは、ライブビューアーの各部の名前と機能を説明します。詳しい説明は、それぞれの機能の説明ページをご覧ください。

ライブビューアー

メインメニュー



操作パネル部

モニター画面

メインメニュー

【ライブ】

ライブビューアー画面を表示します。

ご注意

【出力ソース】が【HDMI】または【HDMI+UVC】のときは映像は表示されません。

【設定】

管理者用の管理者設定メニューを表示します（44 ページ）。

この操作は、管理者としてログインする必要があります。

【License notice】

ソフトウェアの使用許諾書などを表示します。

言語選択

画面の表示言語を設定します。English、Japanese、French、Spanish、German、Italian、Chinese、Traditional Chinese、Korean、Portuguese、Russian、Polish、Hindi、Vietnamese、Thai、Turkish から選択できます。

🔌 スタンバイ／🔌 電源オン

本機の電源を入れるとき、またはスタンバイ状態にするときにクリックします。

スタンバイ状態では🔌が表示されます。🔌をクリックすると🔌の表示に変わり、点滅を開始し、電源が入ると点滅が止まります。

🔌をクリックするとスタンバイ状態になり、🔌の表示に変わります。

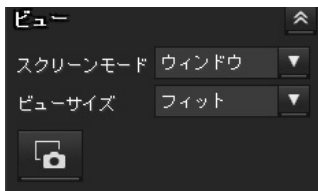
📌 ご注意

- ・ 管理者以外は操作できません。
- ・ 管理者の初期パスワードを変更していない状態では操作できません。

操作パネル部

⬆️をクリックすると詳細設定画面が非表示になります。もう一度クリックすると表示されます。

【ビュー】パネル



スクリーンモードの変更、ビューサイズの変更、静止画保存の実行ができます。

【スクリーンモード】

ライブビューアーの表示モードを「ウィンドウ」または「フルスクリーン」から選択します。

【ビューサイズ】

モニター画面の画像表示サイズを選択します。
「×1/4」を選択すると、4分の1の画像サイズで表示されます。
「×1/2」を選択すると、2分の1の画像サイズで表示されます。
「×1」を選択すると、「ビデオ」メニューの「サイズ」(51 ページ)で選択した画像サイズで表示されます。
「フル」を選択すると、表示画像サイズに合わせて表示されます。
「フィット」を選択すると、表示画像サイズに合わせてアスペクト比を固定し表示されます。

📷 静止画キャプチャー

カメラの静止画像をキャプチャーし、コンピューターに保存するときクリックします。

【カメラ】パネル



現在表示されているモニター画像に対して、コントロールパネルでカメラのパン・チルト・ホーム位置への移動やズーム、フォーカスの操作を行うことができます。

パン・チルト制御 (SRG-XP1 のみ)

移動したい方向の矢印をクリックします。矢印を押し続けると、連続的にカメラの向きが移動します。
⬆️をクリックすると、カメラは正面を向きます。

📌 ご注意

- ・ 「[ビデオ出力]」の「解像度」が3840×2160/59.94p または 50p で「出力ソース」の設定が「HDMI+Stream」のときは操作できません。
- ・ パン・チルトの操作ができるのは、デジタルズーム使用時だけです。
- ・ パン・チルトの操作可能な範囲はデジタルズームの Wide 端領域内です。

ズーム制御

W をクリックするとズームアウトを、T をクリックするとズームインをします。ボタンを押している間ズーム動作が続きます。



光学ズーム可能領域を示します。

デジタルズーム可能領域を示します。

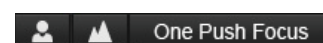
ピクセルズーム可能領域を示します。

📌 ご注意

「[ビデオ出力]」の「解像度」が3840×2160/59.94p または 50p で「出力ソース」の設定が「HDMI+Stream」のときは操作できません。

フォーカス制御 (SRG-XB25 のみ)

PTZF 操作メニューで「フォーカスモード」を「手動」に設定すると表示されます (58 ページ)。



【タリー】 パネル

【システム】メニューの【設置】タブにある【タリーレベル】を【明】または【暗】に設定すると表示されます。



タリーランプ制御

【オン】【オフ】ボタンで、カメラのタリーランプを制御できます。また、インジケータは、カメラのタリーランプが【オン】のときに点灯表示されます。【オフ】のとき、消灯表示となります。

【プリセットポジション】 パネル



プリセット制御

カメラのプリセットポジションが登録されているときのみ表示されます。

登録されているプリセットポジションが表示されます。リストからプリセットポジション名を選択すると、記憶した位置にカメラを移動できます。

モニター画面

カメラが出力した映像を【ビューサイズ】で選択した大きさで表示します。

Web ブラウザーからの設定

この章では、管理者によるカメラの機能の設定について説明します。

カメラの画像をモニターする方法は、「Web ブラウザーからの操作」（41 ページ）をご覧ください。
赤外線リモコンを使ってカメラの設定をする場合は、「付属の赤外線リモコンを使った操作（SRG-XP1 のみ）」（21 ページ）をご覧ください。

この章では、はじめに管理者設定メニューの設定の際の基本操作を説明し、その後、メニューの設定項目をひとつずつ説明します。

設定項目の表示について

本機の設定メニューは、現在設定できる項目のみが濃く表示されます。薄く（グレイアウト）表示されている項目は設定できません。
搭載されていない機能は表示されません。

管理者設定メニューの基本操作

管理者設定メニューでは、それぞれのユーザーの使用状態に合わせて本機のすべての機能を細かく設定できます。ビューアー画面の「設定」をクリックすると管理者設定メニューが表示されます。

管理者設定メニューの設定のしかた

- 1 カメラにアクセスし、ビューアー画面を表示する。
アクセスのしかたは、「Web ブラウザーからカメラにアクセスする」（39 ページ）をご覧ください。
- 2 メインメニューの「設定」をクリックする。
管理者以外でビューアー画面の認証を行った場合は、認証ダイアログが表示されます。管理者のユーザー名とパスワードを入力すると、管理者設定メニューが表示されます。
- 3 管理者設定メニューの左側のメニュー名（例：システム）をクリックする。
クリックしたメニューが表示されます。

例：[システム] メニュー



- 4 メニュー上部のタブを選択し、タブ内の各項目の設定を行う。

例：[システム] メニューの「日付 / 時刻」タブ



各メニューのタブと設定項目について詳しくは、45 ページをご覧ください。

- 5 設定が終わったら、[OK] をクリックする。
設定した内容が有効になります。

設定した内容を無効にして元の状態に戻すときは、[Cancel] をクリックします。

各メニューの共通ボタン

各メニューのタブ内には、必要に応じて以下の共通ボタンが表示されます。

[OK]

各タブ内の設定内容を有効にするとき、クリックします。
このボタンをクリックするまで、設定内容はカメラに反映されません。

[Cancel]

設定した内容を無効にして、元の状態に戻すときクリックします。

[Reload]

Web ブラウザーで変更した操作をキャンセルし、カメラから情報を取得して、Web ブラウザーの表示を更新します。

メニュー全般についてのご注意

- ・メニューで設定を変更し、すぐに電源を切る場合は、2 分以上経過してからカメラの電源を切ってください。すぐに電源を切ると、変更した設定内容が正常に保存されない場合があります。
- ・ライブビューアーで閲覧中にカメラの設定を変更しても反映されない項目があります。変更した設定内容をすでに開いているライブビューアーに反映させるには、Web ブラウザーの「更新」をクリックしてください。
- ・カメラの設定は、OSD メニューと Web ブラウザーを使用した管理者設定メニューの両方から操作できます。設定項目の右側の（ ）内は、OSD メニューの設定項目の名前です。
- ・管理者設定メニューで選択する値は [] で囲んで表示しています。

管理者設定メニューの構成

【システム】メニュー

【システム】メニューを表示します（「システム設定を行う — 【システム】メニュー」（45 ページ））。

【ビデオ】メニュー

カメラの映像に関する設定を行う【ビデオ】メニューを表示します（「カメラ映像の設定を行う — 【ビデオ】メニュー」（48 ページ））。

【オーディオ】メニュー

カメラの音声に関する設定を行う【オーディオ】メニューを表示します（「オーディオの設定を行う — 【オーディオ】メニュー」（52 ページ））。

【ネットワーク】メニュー

ネットワーク接続のための設定を行う【ネットワーク】メニューを表示します（「ネットワークの設定を行う — 【ネットワーク】メニュー」（53 ページ））。

【セキュリティ】メニュー

ログインユーザーや、接続を許可するコンピューターを指定するなどの設定を行う【セキュリティ】メニューを表示します（「セキュリティ設定を行う — 【セキュリティ】メニュー」（55 ページ））。

【PTZF 操作】メニュー

パン、チルト、ズーム、フォーカス操作や、シリアル通信の設定を行う【PTZF 操作】メニューを表示します（「PTZF 操作設定を行う — 【PTZF 操作】メニュー」（58 ページ））。

【ストリーミング】メニュー

配信に関する設定を行う【ストリーミング】メニューを表示します（「ストリーミング設定を行う — 【ストリーミング】メニュー」（60 ページ））。

システム設定を行う — 【システム】メニュー

管理者設定メニューの **システム** をクリックすると、【システム】メニューが表示されます。

このメニューでは本機の基本設定を行います。

【システム】メニューは【情報】、【日付 / 時刻】、【設置】、【初期化】、【アクセスログ】、【エラーログ】のタブで構成されます。

【情報】タブ

OSD メニューからも参照できます。「DEVICE INFO（カメラの機器情報）」（34 ページ）をご覧ください。

情報	
モデル名	SRG-XB25
シリアル番号	9000066
ソフトウェアバージョン	1.10

【情報】

【モデル名】（DEVICE INFO - MODEL NAME）

カメラのモデル名が表示されます。

【シリアル番号】（DEVICE INFO - SERIAL NUMBER）

カメラのシリアル番号が表示されます。

【ソフトウェアバージョン】（DEVICE INFO - VERSION）

カメラのソフトウェアのバージョンが表示されます。

【日付 / 時刻】タブ

日付 / 時刻	
現在時刻	2020-01-01 00:41:44
コンピューターの現在時刻	2020-09-14 10:47:09
日付 / 時刻フォーマット	年 - 月 - 日時 : 分 : 秒 ▼
時間設定	NTP 同期 ▼
NTP Auto	<input type="checkbox"/>
NTPサーバー	pool.ntp.org
NTPインターバル	3600 (100 ~ 86400) 秒
タイムゾーン選択	(UTC-05:00) Eastern Time (US & Canada) ▼
自動的に夏時間の調整をする	<input checked="" type="checkbox"/>

【日付 / 時刻】

【現在時刻】

カメラに設定されている日付 / 時刻を表示します。

【ご注意】

- ・電源を切ると設定した時刻は初期化されます。

- ・[再起動] 時および[工場出荷設定] 時は時刻設定が初期化されます。

【コンピューターの現在時刻】

使用しているコンピューターの日付／時刻を表示します。

【日付／時刻フォーマット】

ビューアーに表示する日付／時刻の書式を各リストボックスから選択します。

[年-月-日 時:分:秒]、[月-日-年 時:分:秒]、[日-月-年 時:分:秒] から選択できます。

【時間設定】

日付／時刻の設定方法を選択します。

【変更なし】：カメラの日付／時刻を設定しない場合に選択します。

【PC 同期】：カメラの日付／時刻をコンピューターの日付／時刻と合わせるときに選択します。

【手動設定】：カメラの日付／時刻を手動設定するときを選択します。
各リストボックスから、年、月、日、時、分、秒を選択します。

【NTP 同期】：カメラの日付／時刻を NTP（Network Time Protocol）サーバーと呼ばれる時刻サーバーと同期させる場合に選択します。
[NTP 同期] を選択した場合は、NTP サーバーを設定してください。

【NTP Auto】

DHCP サーバーから NTP サーバー情報を取得する場合はチェックを入れます。

NTP サーバーを直接指定する場合はチェックを外してください。

【NTP サーバー】

[NTP Auto] にチェックを入れない場合、同期をとる NTP サーバーを指定してください。

【NTP インターバル】

NTP サーバーと時刻同期を行う間隔を指定します。
100 ～ 86400 秒まで指定できます。

【タイムゾーン選択】

カメラの設置してある地域に合わせ、グリニッジ標準時刻との時差を設定します。

リストボックスからカメラを設置してある地域を選択します。

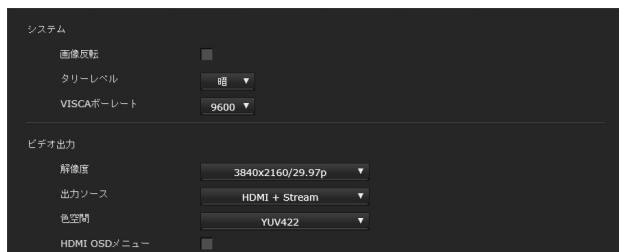
【自動的に夏時間を調整する】

チェックを入れると、選択したタイムゾーンの夏時間に合わせて自動的に時刻の修正が行われます。

【注意】

[タイムゾーン選択] で選択したタイムゾーンとコンピューターのタイムゾーンが異なる場合は、タイムゾーンの差を反映した日付／時刻がカメラに設定されます。

【設置】 タブ



設置に関連する設定を行います。

OSD メニューからも設定できます。「SYSTEM メニュー」(33 ページ) または「VIDEO OUT メニュー」(33 ページ) をご覧ください。

【システム】

【画像反転】(SYSTEM - IMG FLIP)

画像の上下反転を行います。通常はチェックを外して使用します。

【赤外線リモコン】(SYSTEM - IR RECEIVE) (SRG-XP1 のみ)

チェックを外すと、付属の赤外線リモコンの信号を受け付けなくなります。付属の赤外線リモコンを使うときは、必ずチェックを入れてください。

【タリーレベル】(SYSTEM - TALLY LEVEL)

タリーランプに関する設定です。

【明】：タリーランプの明るさを明るくします。

【暗】：タリーランプの明るさを暗くします。

【オフ】：タリーランプの ON コマンドが発行されても、タリーランプが点灯しません。

【VISCA ボーレート】(SYSTEM - VISCA BAUD RATE) (SRG-XB25 のみ)

VISCA の通信レートを設定します。

[9600bps] と [38400bps] のどちらかを選択します。

LDC (SYSTEM - LDC) (SRG-XP1 のみ)

Wide 端でのレンズによる画像の歪補正の設定をします。

[ビデオ出力]

ご注意

〔解像度〕と〔出力ソース〕の組み合わせには制限があります。使用できる組み合わせは、「ビデオ出力仕様」（64ページ）をご覧ください。

〔解像度〕（VIDEO OUT - VIDEO FORMAT）

HDMI 出力端子から出力される映像出力方式（ビデオフォーマット）を設定します。

	映像出力方式
59.94 Hz 系	3840×2160/59.94p
	3840×2160/29.97p
	1920×1080/59.94p
	1920×1080/59.94i
	1920×1080/29.97p
	1280×720/59.94p
	720×480/59.94p
50 Hz 系	3840×2160/50p
	3840×2160/25p
	1920×1080/50p
	1920×1080/50i
	1920×1080/25p
	1280×720/50p

〔出力ソース〕

〔HDMI〕：HDMI から映像出力します。

〔Stream〕：ストリーミングから映像出力します。

〔HDMI+Stream〕：HDMI とストリーミングから映像を出力します。

〔HDMI+UVC〕（SRG-XP1 のみ）：HDMI と USB から映像を出力します。

〔色空間〕（VIDEO OUT - COLOR SPACE）

HDMI 出力の色空間を設定します。

〔HDMI OSD メニュー〕

チェックを外すと、HDMI 出力画像に OSD メニューやメッセージを表示しなくなります。

[初期化]

〔再起動〕

強制的にシステムを再起動するときに使います。

〔再起動〕をクリックすると、「強制的にシステムを再起動します。よろしいですか？」と表示されます。

〔OK〕をクリックするとカメラが再起動します。再起動には約 2 分かかります。

〔工場出荷設定〕

カメラを出荷時の設定に戻すときに使います。

〔ネットワーク設定を保持する〕

チェックを入れると、工場出荷設定に戻すときに、ネットワーク設定およびセキュリティ設定は現状の設定を維持できます。

〔工場出荷設定〕をクリックすると、「システム設定がリセットされます。実行しますか？」と表示されます。

〔OK〕をクリックすると、設定の変更を開始します。工場出荷時の設定が終了すると、カメラが自動的に再起動します。カメラが再起動するまではカメラの電源を切らないでください。

補足

カメラ本体のリセットスイッチを 5 秒以上押しても、工場出荷設定値に戻すことができます。

[設定保存]

〔設定ファイルをエクスポート〕

カメラの設定情報をファイルにエクスポートするときに使います。

〔エクスポート〕をクリックし、Web ブラウザーの指示に従ってフォルダーを指定してカメラの設定情報をコンピューターにファイルとしてエクスポートできます。

〔設定ファイルをインポート〕

保存されているカメラの設定情報をインポートするときに使います。

〔参照〕をクリックして、保存されている設定ファイルを選択します。選択されたファイルに従ってカメラが設定されます。

ご注意

〔設定ファイルをエクスポート〕および〔設定ファイルをインポート〕で以下の項目をエクスポートまたはインポートすることはできません。

- －ライブビューアーの設定
- －カラーマトリクス彩度の設定
- －フリッカー低減の設定
- －デイ/ナイト ICR 設定
- －プリセットの設定

[初期化] タブ



[バージョンアップ]

[ファームウェアアップグレード]

ファームウェアをアップグレードするときに使います。[参照] をクリックして、バージョンアップを行いたいファームウェアファイルを選びます。確認のダイアログが表示されるので、内容に従って操作してください。

[アクセスログ] タブ

[アクセスログ]

カメラのアクセス履歴が表示されます。
[Reload] をクリックすると、最新の情報に更新されます。

[ログレベル]

カメラに記録する情報の範囲を設定します。

[ログサイズ]

カメラに記録する最大レコード数を設定します。

[ファイルとしてダウンロード]

カメラに記録しているログをファイルとして保存できます。

[エラーログ] タブ

サービス専用です。

カメラ映像の設定を行う — [ビデオ] メニュー

[画像] タブ

OSD メニューからも設定できます。「EXPOSURE メニュー」 (27 ページ)、「COLOR メニュー」 (29 ページ)、「DETAIL メニュー」 (29 ページ)、「GAMMA/VISIBILITY ENHANCER メニュー」 (30 ページ)、または「PICTURE/OPTICAL FILTER メニュー」 (32 ページ) をご覧ください。

[露出]

[モード] (EXPOSURE - MODE)

露出関連の設定を行います。

[フルオート]：カメラのゲイン、アイリスおよびシャッタースピードを自動で調整します。

[シャッター優先]：カメラのゲインとアイリスは自動で調整し、シャッタースピードを選択できます。

[アイリス優先]：カメラのゲインとシャッタースピードは自動で調整され、アイリス（絞り）を選択できます。(SRG-XB25 のみ)

[手動]：カメラのゲイン、アイリスおよびシャッタースピードを手動で調整できます。

[Visibility Enhancer] (VISIBILITY ENHANCER - SETTING)

逆光下のようなコントラストの強いシーンにおいて、白とびや黒つぶれの発生を軽減させる機能です。チェックボックスにチェックを入れると機能が有効になります。

[モード] が [フルオート] 時のみ有効にできます。

[効果] (VISIBILITY ENHANCER - SELECT)

画面内の暗い部分の明るさを [1] ～ [3] で調整します。

[アイリス] (EXPOSURE - IRIS) (SRG-XB25 のみ)

リストボックスからアイリス値を選択します。[モード] が [アイリス優先]、[手動] 時のみ選択できます。

[ゲイン] (EXPOSURE - GAIN)

リストボックスからゲインを選択します。[モード] が [手動] 時のみ選択できます。

【オートゲイン最大値】(EXPOSURE - GAIN LIMIT)

リストボックスから自動露出制御のゲインの上限を選択します。[モード] が [フルオート]、[シャッター優先]、[アイリス優先] 時のみ選択できます。

【シャッタースピード】(EXPOSURE - SPEED)

リストボックスから、シャッタースピードを選択します。[モード] が [シャッター優先]、[手動] 時のみ選択できます。

ご注意

現在の設定値から変化量の多いシャッタースピード設定に切り換えた場合、設定値の反映に時間がかかることがあります。

この間、設定表示が実際の設定値と一致しない状態になりますが、Web ブラウザーを再読み込みすることで、正しい設定値が表示に反映されます。

【Fastest】(EXPOSURE - MAX SPEED)

シャッタースピードの上限を設定します。

[モード] が [フルオート]、[アイリス優先] 時のみ設定できます。

【Slowest】(EXPOSURE - MIN SPEED)

シャッタースピードの下限を設定します。

[モード] が [フルオート]、[アイリス優先] 時のみ設定できます。

【露出補正】(EXPOSURE - EX-COMP, LEVEL)

リストボックスから露出補正值を選択し、自動露出設定の目標とする明るさを調整します。大きな値を設定するとより明るく、小さい値を設定すると暗くなります。[モード] が [フルオート]、[シャッター優先]、[アイリス優先] 時のみ選択できます。

【逆光補正】(EXPOSURE - BACKLIGHT)

チェックボックスにチェックを入れると逆光補正機能が動作します。[モード] が [フルオート]、[シャッター優先]、[アイリス優先] 時のみ選択できます。

【スポットライト補正】(EXPOSURE - SPOTLIGHT)

スポットライトを浴びている人物の顔など、被写体の一部に明るい箇所がある場合に露出を暗く調整します。

[モード] が [フルオート]、[シャッター優先]、[アイリス優先] 時のみ設定できます。

【ホワイトバランス】

【モード】(COLOR - WHITE BALANCE MODE)

ホワイトバランスモードを選択します。

【自動 1】：人の見た目に近い色再現を自動で調整します (約 2500 K ~ 7500 K)。

【自動 2】：照明などの影響を受けにくく、本来の色に近い色再現を自動で調整します (約 2000 K ~ 10000 K)。

【屋内】：屋内撮影に適したホワイトバランスに調整されます。

【屋外】：屋外撮影に適したホワイトバランスに調整されます。

【ワンプッシュ】：選択すると [ワンプッシュトリガー] が有効になります。

【ナトリウムランプ】：ナトリウムランプ下での撮影に適したホワイトバランスに調整されます。

【手動】：選択すると [R ゲイン] と [B ゲイン] が設定可能になります。ゲイン値は 0 ~ 128 の範囲で設定できます。

【ワンプッシュトリガー】(COLOR - ONE PUSH TRIGGER)

【オン】 をクリックすると、ホワイトバランスが調整されます。調整前に画面中央に大きく白い被写体を写しておくようにしてください。

【R ゲイン】(COLOR - R.GAIN)

ホワイトバランスを 0 ~ 128 の範囲で手動調整できます。

[モード] が [手動] 時のみ設定できます。

【B ゲイン】(COLOR - B.GAIN)

ホワイトバランスを 0 ~ 128 の範囲で手動調整できます。

[モード] が [手動] 時のみ設定できます。

【カラーマトリクス】

【有効】(COLOR - MATRIX)

カラーマトリクスの設定を有効にします。

【彩度】(COLOR - LEVEL)

画像の色濃度を調整します。[0] ~ [15] の範囲で調整できます。数値を大きくすると色が濃くなり、小さくすると色が薄くなります。[有効] にチェックがついているとき設定できます。

【色相】(COLOR - PHASE)

映像全域の色合いを調整できます。調整範囲は [0] ~ [15] です。[有効] にチェックがついているとき設定できます。

【ディテール】

鮮鋭度を選択します。

【レベル】 (DETAIL - LEVEL)

大きな値を設定するとよりくっきりした画像になります。小さい値を設定すると輪郭が柔らかい画像になります。

〔0〕 ～ 〔14〕 から選択できます。

【ガンマ】

【ガンマ】 (GAMMA - SELECT)

GAMMA 補正の基準カーブの種類を選択できます。

SRG-XP1 の場合：

【0】：暗めかつコントラストがはっきりします。

【1】：暗めに設定されます。

【2】：コントラストがはっきりします。

【3】：標準的な設定です。

SRG-XB25 の場合：

【0】：明るめに設定されます。

【1】：暗めに設定されます。

【2】：コントラストがはっきりします。

【3】：標準的な設定です。

【明るさ】

明るさを〔0〕 ～ 〔15〕 で調整します。

値が大きいほど明るくなります。

【画像】

【2DNR】 (PICTURE - 2D NR LEVEL)

画像ノイズの低減レベルを〔オフ〕 または 〔1〕 ～ 〔3〕 から選択します。

【3DNR】 (PICTURE - 3D NR LEVEL)

画像ノイズの低減レベルを〔オフ〕 または 〔1〕 ～ 〔3〕 から選択します。

【フリッカー低減】 (PICTURE - FLICKER CANCEL)

フリッカー補正機能を〔オフ〕、〔50Hz〕、〔60Hz〕から選択します。

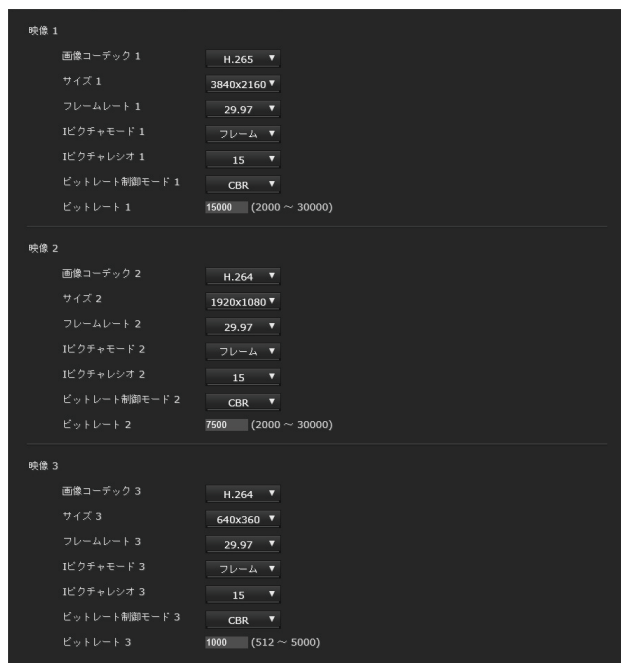
ご注意

照明の種類、シャッタースピードなどの条件によってはフリッカー補正機能で低減しない場合があります。また、撮影しているフレームレートが電源周波数に近い場合は、フリッカー補正機能が働いてもフリッカー

を完全に補正できない場合があります。この場合は、シャッタースピードを調整してください。

屋外など、フリッカーが発生しない照明下では〔フリッカー低減〕を〔オフ〕にすることを推奨します。

【ビデオコーデック】 タブ



ビデオ（映像）コーデックに関する設定を行います。1台のカメラ映像を5人までのユーザーが同時に閲覧可能です。ただし、複数人で閲覧する場合、コーデックの設定条件によっては画像が乱れることがあります。

【映像 1】、【映像 2】、【映像 3】

映像のコーデックモードを3つまで設定できます。各映像モードに対してそれぞれ以下の設定をしてください。

【画像コーデック】

【映像 1】では〔H.265〕と〔オフ〕、【映像 2】と【映像 3】では〔H.264〕と〔オフ〕を選択できます。

ご注意

【映像 1】、【映像 2】、【映像 3】の画像サイズ、フレームレート、ビットレート等各種設定の組み合わせによっては、以下の症状が発生することがあります。

- ・映像の遅延が大きくなる。
- ・映像再生時にフレームスキップが生じる。
- ・音声途切れ途切れになる。
- ・さまざまなコマンドに対しカメラの応答が遅くなる。
- ・リモートコントローラーからの操作に対しカメラの応答が遅くなる。
- ・モニター画面の表示およびカメラ設定の動作が遅くなる。

このような症状が発生した場合は、画像サイズ、フレームレート、ビットレートのパラメーターの値を小

さくしたり、その他の設定パラメーターの値を変更することで調整してください。

【サイズ】

カメラから配信される画像サイズを選択します。
ビデオ出力のフォーマット設定で選択された映像出力方式（ビデオフォーマット）によって、選択できる画像サイズが変わります。
詳細は「ビデオ出力仕様」（64 ページ）をご覧ください。

【フレームレート】

映像のフレームレートを設定します。
単位は 1 秒間に配信されるフレーム数です。
ビデオ出力のフォーマット設定で選択された映像出力方式（ビデオフォーマット）によって、選択できるフレームレートが変わります。

【I ピクチャモード】

H.264 および H.265 の I ピクチャの挿入間隔の指定方法を選択します。本カメラでは「フレーム」のみ選択できます。

【フレーム】：I ピクチャを挿入する間隔をフレーム数で設定します。

【I ピクチャレシオ】

H.264 および H.265 の I ピクチャの挿入する間隔をフレーム数で設定します。

【ビットレート制御モード】

【CBR】または【VBR】を選択します。
ビットレートを一定に保ちたい場合は【CBR】を選択し、画質を一定に保ちたい場合は【VBR】を選択してください。
【CBR】に設定されている場合は、【ビットレート】で設定された値にビットレートを制御します。【VBR】に設定されている場合は、【ビットレート】で設定された値の半分を目標値にし、設定された値を超えないようにビットレートを制御します。

ご注意

実際に配信されるフレームレートやビットレートは、画像サイズ、撮影シーン、ネットワーク環境などによって設定値とは異なる場合があります。

【ビットレート】

映像配信の 1 回線あたりのビットレートを設定できます。ビットレートを大きい値に設定すると高画質な映像を配信できます。

【UVC】（SRG-XP1 のみ）

【サイズ】で UVC 映像出力の画像サイズを設定します。

【フレームレート】で UVC 出力映像のフレームレートを選択します。

ビデオ出力のフォーマット設定で選択された映像出力方式（ビデオフォーマット）によって、選択できる画像サイズが変わります。
詳細は「ビデオ出力仕様」（64 ページ）をご覧ください。

ご注意

- ・ ご使用の際は、モニターのリフレッシュレートとカメラのフレームレートを合わせてください。
- ・ 本機は UVC1.1 をベースに設計されていますが、VISCA による制御仕様と共存させるため一部 UVC 規格に準拠していない項目があります。
したがって、UVC に適合した機器を想定したアプリケーションを使用しても、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。これらの現象は故障ではありませんので、ご了承の上本機をお使いください。
また、本書において「UVC」と記載された内容は、上記制限が含まれることにご注意ください。

【JPEG】

モーション JPEG の画像サイズを選択します。

【デイ / ナイト ICR】 タブ （SRG-XB25 のみ）



カメラのデイ／ナイト ICR 機能に関する設定を行います。
ナイトモードは、OSD メニューからも設定できます。
「PICTURE/OPTICAL FILTER メニュー」（32 ページ）をご覧ください。

【デイ / ナイト ICR】

【モード】（OPTICAL FILTER - IR CUT FILTER）

デイ / ナイト ICR 機能のモードを選択します。デイモードでは赤外線カット・フィルターを使い、不要な赤外線を除去します。

【デイ】：デイモードになります。

【ナイト】：ナイトモードになります。映像はモノクロームになります。

【自動】：デイ / ナイト ICR 機能のモードを自動で切り換えます。

ご注意

【自動】で使用する場合は、露出モードを【フルオート】に設定してください。

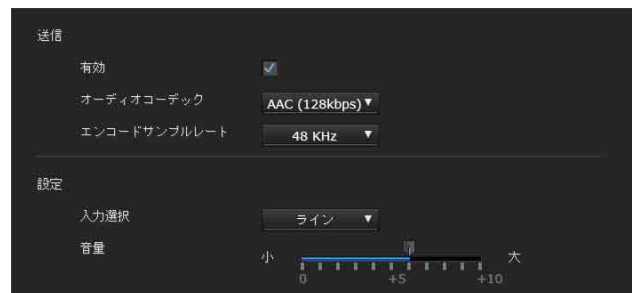
【状態】

デイ／ナイトの状態を表示します。

オーディオの設定を行う — 【オーディオ】メニュー

管理者設定メニューの **オーディオ** をクリックすると、
「オーディオ」メニューが表示されます。
このメニューではカメラの音声に関する設定を行います。
「オーディオ」メニューは「オーディオ」タブで構成されます。

【オーディオ】タブ



【送信】

【有効】

チェックを入れると、カメラに入力された音声ストーリーミング配信されます。

【オーディオコーデック】

音声を送信する場合に使用するコーデックの種類を選択します。

【AAC (256kbps)】：音質を重視する場合、こちらを選択してください。

【AAC (128kbps)】：データ容量を重視する場合、こちらを選択してください。

この設定は、HDMIへ重畳された音声信号には影響しません。

【エンコードサンプルレート】

オーディオエンコード時のサンプリングレートを設定します。

【設定】

音声の配信に関する設定をします。

【入力選択】

マイク入力かライン入力かを選択します。

[音量]

オーディオ入力端子から入力される音量レベルを設定します。[0] ～ [+10] の範囲で設定できます。

ネットワークの設定を行う — [ネットワーク] メニュー

管理者設定メニューの **ネットワーク** をクリックすると、[ネットワーク] メニューが表示されます。

このメニューでは本機とコンピューターを接続するためにネットワーク設定を行います。

[ネットワーク] メニューは [ネットワーク]、[UPnP] のタブで構成されます。

[ネットワーク] タブ

状態	
MAC アドレス	94 db 56 16 0e ea
イーサネット状態	1000full
IP アドレス	192.168.0.100
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.0.254
プライマリー DNS サーバー	8.8.8.8
セカンダリー DNS サーバー	8.8.4.4
IPv4設定	
IP アドレスを自動的に取得する (DHCP)	<input type="checkbox"/>
IP アドレス	192.168.0.100
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.0.254
共通設定	
HTTP ポート番号	80 (80, 1024 ~ 65534)
DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する	<input type="checkbox"/>
プライマリー DNS サーバー	8.8.8.8
セカンダリー DNS サーバー	8.8.4.4
カメラ名	CAM1

本機をネットワークケーブルで接続するための設定を行います。

[状態]

[MAC アドレス] (NETWORK - MAC ADDRESS)

カメラの MAC アドレスを表示します。

[イーサネット状態]

現在の通信速度を表示します。

[IP アドレス] (NETWORK - IP ADDRESS)

現在の IP アドレスを表示します。

[サブネットマスク] (NETWORK - SUBNET MASK)

現在のサブネットマスクを表示します。

【デフォルトゲートウェイ】（NETWORK - GATEWAY）

現在のゲートウェイアドレスを表示します。

【プライマリー DNS サーバー】

現在のプライマリー DNS サーバーアドレスを表示します。

【セカンダリー DNS サーバー】

現在のセカンダリー DNS サーバーアドレスを表示します。

【プライマリー DNS サーバー】

プライマリー DNS サーバーの IP アドレスを入力します。

【セカンダリー DNS サーバー】

必要があれば、セカンダリー DNS サーバーの IP アドレスを入力します。

【カメラ名】（DEVICE INFO - NAME）

カメラの名前です。
8 文字以下の英数字で設定してください。

【IPv4 設定】

IPv4 のネットワーク設定をします。

【IP アドレスを自動的に取得する (DHCP)】

チェックを入れると、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイが自動的に割り当てられます。

ご注意

チェックを入れる場合は、ネットワーク上で DHCP サーバーが稼働していることを確認してください。

【IP アドレス】

カメラの IP アドレスを入力します。

【サブネットマスク】

サブネットマスク値を入力します。

【デフォルトゲートウェイ】

デフォルトゲートウェイを入力します。

【共通設定】

IPv4 のネットワーク設定を行います。

【HTTP ポート番号】

HTTP で使用するポート番号を入力します。通常は 80 を入力します。

【DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する】

チェックを入れると、[プライマリー DNS サーバー] と [セカンダリー DNS サーバー] のアドレスが自動的に割り当てられます。

ご注意

DNS サーバーのアドレスを自動的に取得するためには、[DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する] が有効になっている必要があります。
ネットワーク管理者にご確認のうえ、自動的に DNS サーバーアドレスが取得できる環境で有効にしてください。

【UPnP】 タブ

UPnP の設定です。

【ディスカバリー】

【有効】

UPnP ディスカバリーが有効になっていると、UPnP を利用したカメラの検索ができます。

セキュリティ設定を行う — [セキュリティ] メニュー

管理者設定メニューの **セキュリティ** をクリックすると、
[セキュリティ] メニューが表示されます。
[セキュリティ] メニューは [ユーザー]、[アクセス制限] のタブで構成されます。

管理者とユーザーについて

本機では、ログインする人を「管理者」と「ユーザー」に区別しています。
「管理者」はカメラの設定を含め、本機のすべての機能を利用できます。
「ユーザー」は、利用できる機能（アクセス権）を定めたユーザー区分を [ビューアーモード] で選択できます。
ユーザー区分は、カメラの設定を制限した [フル]、[ライト] のほかに、すべての設定が可能な [管理者] も含みます。

それぞれの利用できる機能は次のとおりです。

機能	管理者	ユーザー	
		フル	ライト
ライブ画像を見る	○	○	○
日付・時刻を見る	○	○	○
画像表示サイズを操作する	○	○	○
静止画像と動画画像をコンピュータに保存する	○	○	○
パン・チルト・ズーム・フォーカス操作を行う	○	○	×
タリー制御を行う	○	○	×
プリセットの呼び出しを行う	○	○	×
プリセットを設定する	○	×	×
設定メニューを操作する	○	×	×
電源を操作する	○	×	×

○ 利用できる機能、× 利用できない機能

[ユーザー] タブ

管理者と最大9ユーザー（ユーザー1～ユーザー9）のユーザー名とパスワード、および各ユーザーのビューアーモードが設定できます。
ユーザー名やパスワードを変更するとき、または、ユーザーを削除するときには、[現在のパスワード] へ設定しているパスワードを入力する必要があります。
新しくユーザーを追加する場合は、[現在のパスワード] の入力不要です。空欄の [ユーザー名] へ新しいユーザー名を入力し、[パスワード]、[パスワード確認] へ設定するパスワードを入力してください。

[管理者]

各列に [ユーザー名]、[現在のパスワード]、[パスワード]、[パスワード確認] を設定します。

[ユーザー名]

[ユーザー名] を5～16文字の英数字で入力します。

[現在のパスワード]

設定している現在のパスワードを入力します。

[パスワード]

パスワードを8～64文字の英数字で入力します。英字と数字の両方を含んだパスワードを設定してください。

[パスワード確認]

パスワードの確認のために、[パスワード] 欄に入力した文字と同じ文字を再入力します。

[ユーザー1] ～ [ユーザー9]

各列に [ユーザー名]、[現在のパスワード]、[パスワード]、[パスワード確認]、[ビューアーモード] を設定します。

[ユーザー名]

[ユーザー名] を5～16文字の英数字で入力します。

[現在のパスワード]

設定している現在のパスワードを入力します。

【パスワード】

パスワードを 8 ～ 64 文字の英数字で入力します。英字と数字の両方を含んだパスワードを設定してください。

【パスワード確認】

パスワードの確認のために、[パスワード] 欄に入力した文字と同じ文字を再入力します。

【ビューアーモード】

ビューアーを表示するとき認証後に表示させるビューアーのモードを選択できます。

【管理者】：このモードでは、設定メニューを含めたすべての操作が可能です。

【フル】：設定メニュー、プリセット設定、および電源以外のすべての操作が可能です。

【ライト】：ライブビューアーの画像サイズ選択や映像（[映像 1] ～ [映像 3]）の選択が可能です。

【RTSP 認証】

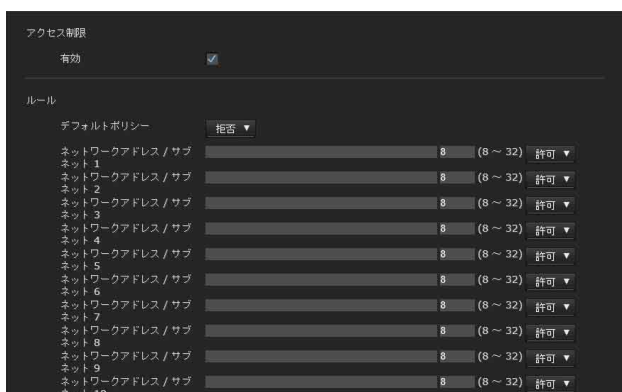
RTSP ストリーミングにユーザー認証を行うかどうかの設定を行います。

チェックが入っているときは、[ユーザー] タブに設定したユーザー名とパスワードの認証を行います。

ご注意

- ・ 設定したユーザー以外のストリーミング取得を防止したい場合は、[RTSP 認証] にチェックを入れてご使用ください。
- ・ 設定を変更すると RTSP ストリーミングが一時的に途切れます。

【アクセス制限】 タブ



本機にアクセスできるコンピューターを制限するセキュリティ機能を設定します。

【アクセス制限】

カメラへのアクセス制限を設定します。

【有効】

アクセス制限を有効にするときは、チェックボックスにチェックを入れます。

【ルール】

カメラへのアクセス制限のルール設定をします。

【デフォルトポリシー】

下記の [ネットワーク / サブネットマスク 1] ～ [ネットワーク / サブネットマスク 10] に設定するネットワークアドレス以外のコンピューターに対して、アクセス制限を [許可] にするか、[拒否] にするかを設定します。

【ネットワーク / サブネットマスク 1】 ～ 【ネットワーク / サブネットマスク 10】

アクセスを許可または拒否したいネットワークアドレス / サブネットマスク値を入力します。

10 種類のネットワークアドレス / サブネットマスクが設定可能です。

サブネットマスクは 8 ～ 32 を入力します。

それぞれのネットワークアドレス / サブネットマスクに対し、右のリストボックスで [許可]、または [拒否] を設定できます。

補足

サブネットマスク値はネットワークアドレスの左からのビット数を表します。

たとえば 255.255.255.0 のサブネットマスクに対しては 24 となります。

[192.168.0.0 / 24]、[許可] と設定すれば 192.168.0.0 ～ 192.168.0.255 の IP アドレスのコンピューターに対してアクセスを許可できます。

ご注意

アクセス制限を [拒否] に設定された IP アドレスのコンピューターからでも、セキュリティメニューのユーザータブで管理者権限に設定したユーザーとパスワードを認証画面で入力するとカメラにアクセスできます。

[Referer チェック] タブ

番号	ホスト名	ポート番号
1		80
2		80
3		80
4		80
5		80
6		80
7		80
8		80
9		80
10		80

Referer チェックとは、カメラに対してアクセスがあったとき、アクセスを要求した Web ページが正当なものであるか確認する機能です。正当であると確認できない場合、アクセスを拒否します。

カメラが提供する Web ページ以外からアクセスしたい場合は、例外リストに Web ページを提供するホスト名とポート番号を登録してください。

[Referer チェック]

[有効]

Referer チェックを行うときは、チェックボックスにチェックを入れます。

[例外リスト]

Referer チェックの対象にしないホストを登録します。

[番号]

例外リストの登録番号を選択します。

[ホスト名]

例外リストに登録する Web ページを提供するコンピュータのホスト名または IP アドレスを入力します。

[ポート番号]

例外リストに登録する Web ページを提供するコンピュータのポート番号を入力します。

[セット]

入力した [ホスト名] と [ポート番号] の値を選択された番号のリストに登録します。

[削除]

[番号] で選択されたリストの内容を削除します。

[ブルート・フォース・アタック・プロテクション] タブ

すべての考えられるパターンのパスワードを順番に試す攻撃方法を、ブルート・フォース・アタック（総当たり攻撃）といいます。本機にはブルート・フォース・アタックを防止する機能があります。

・ HTTP アクセスが対象です。

[ブルート・フォース・アタック・プロテクション]

[有効]

ブルート・フォース・アタック・プロテクション機能を有効にするときチェックを入れます。

[設定]

ブルート・フォース・アタック・プロテクション機能に関する設定です。

[判定回数]

攻撃者と判定する認証失敗の回数の設定です。

[解除時間]

攻撃者判定を解除するまでの時間を設定します。

PTZF 操作設定を行う

— [PTZF 操作] メニュー

管理者設定メニューの **[PTZF 操作]** をクリックすると、**[PTZF 操作]** メニューが表示されます。
[PTZF 操作] メニューは [PTZF 操作]、[プリセット位置] のタブで構成されます。

[PTZF 操作] タブ

パン・チルト、ズームおよびフォーカスに関する設定です。
OSD メニューからも設定できます。「ZOOM/FOCUS メニュー (SRG-XB25 のみ)」(30 ページ) または「ZOOM メニュー (SRG-XP1 のみ)」(31 ページ) をご覧ください。

ご注意

近距離フォーカス制限、PTZ モード、パン・チルトレベルおよびズームレベルは、OSD メニューからは設定できません。



[ズーム]

[ズームモード] (ZOOM - MODE)

ズームの範囲を選択します。

[光学]：光学 25 倍のズームが可能です。
(SRG-XB25 のみ)

[ピクセルズーム]：ピクセルズームは光学領域を超えても画質の劣化が少ないズームです。映像出力方式（ビデオフォーマット）が 1080p のときは 2 倍まで、720p のときは 3 倍までズームできます。その他の解像度では使用できません。

[デジタル]：SRG-XB25 は光学 25 倍、デジタル 6 倍（ピクセルズームを含む）で合計 150 倍までのズームが可能です。SRG-XP1 は光学ズームがないため、デジタルズームのみ（ピクセルズームを含む）の 6 倍までです。

[オフ]：ズーム機能をオフします。(SRG-XP1 のみ)

ご注意

[ビデオ出力] の [解像度] が 3840×2160/59.94p または 50p で [出力ソース] の設定が [HDMI+Stream] のときは操作できません。



[フォーカス] (SRG-XB25 のみ)

フォーカスに関する設定です。

[フォーカスモード] (FOCUS - MODE)

フォーカスモードを選択します。

[自動]：自動でフォーカスが調整されます。

[手動]：メインビューアーのコントロールパネルの 、、**One Push Focus** を使ってフォーカス調整ができます。

[AF 感度]

自動でフォーカスを調整する際の感度を選択します。

[AF フレーム]

自動でフォーカスを調整する際にどこにフォーカスを合わせるかを設定します。

[近距離フォーカス制限]

自動でフォーカスを調整する場合に、調整を行う範囲を設定します。設定された距離よりも近い対象物に対してフォーカス調整は行われません。数値は参考値です。

ご注意

次のような被写体を撮影するときは、[手動] に設定して、手動でピントを合わせてください。

- ・ 白い壁など、コントラストのない被写体
 - ・ ガラス越しの被写体
 - ・ 横じまの多い被写体
 - ・ 照明や光の反射などの強い光が当たっている被写体
 - ・ 夜景など、暗い背景の中に点滅する光がある被写体
- なお [手動] に設定すると、温度変化の大きい環境ではフォーカスがずれることがあります。その際は、手動で再度ピントを合わせてください。

[PTZ モード]

8 方向矢印ボタンを使ったパン・チルト操作 (42 ページ) や **W** / **T** ボタンを使ったズーム操作 (42 ページ) の動作モードを設定します。[標準] または [ステップ] を選択します。

[PTZ モード]

[標準]：マウスをクリックするとカメラのパン・チルト・ズーム動作が始まり、クリックしている間動作します。指を放すとカメラの動作が停止します。

【ステップ】：マウスをクリックするたびに、レベルの設定に応じてカメラが移動します。約1秒以上クリックし続けると一時的に「標準」モードの動作になります。指を放すとカメラの動作が停止し、「ステップ」モードに戻ります。

「ステップ」を選択すると、「ズームレベル」の値を選択できます。

【ズームレベル】

ズーム操作の **W** / **T** をクリックしたときのカメラの移動量を [1] ～ [10] から選択します。[10] を選択すると、移動量が最大になります。

【ご注意】

- ・「ビデオ出力」の「解像度」が3840×2160/59.94pまたは50pで「出力ソース」の設定が「HDMI+Stream」のときは操作できません。
- ・パン・チルトの操作ができるのは、デジタルズーム使用時だけです。
- ・また、パン・チルトの操作可能な範囲はデジタルズームのWide端領域内です。

【プリセット位置】 タブ



カメラのパン・チルト・ズーム位置などを256種類まで記憶させることができます。記憶できる設定項目については、「プリセット項目」（67ページ）を参照してください。

【ご注意】

カメラの電源を入れたとき、カメラはプリセット1に登録した設定になります。カメラ起動時に特定の設定にする場合は、あらかじめプリセット1に登録してください。

プリセットポジション一覧

登録してあるプリセットの番号、名前を表示します。操作対象のプリセットを選択してください。

プレビュー表示

映像をモニターし、プリセットの設定を行います。

【セット】

現在のパン・チルト・ズーム位置とカメラ設定などを選択されているプリセットに保存します。記憶できる設定項目については、「プリセット項目」（67ページ）を参照してください。

【呼び出し】

選択されているプリセットとして記憶されているパン・チルト・ズーム位置に移動させ、記憶されているカメラ設定も呼び出されます。

【追加】

現在のパン・チルト・ズーム位置とカメラ設定などを新たなプリセットとして記憶させます。記憶できる設定項目については、「プリセット項目」（67ページ）を参照してください。

【削除】

選択されているプリセットを削除し、記憶されている設定を工場出荷時の状態に戻します。各プリセットに記憶されている設定項目については、「プリセット項目」（67ページ）を参照してください。

【名前の変更】

選択されているプリセットの名前を変更します。32文字以下の英数字を設定してください。

ストリーミング設定を行う

ー【ストリーミング】メニュー

管理者設定メニューの **ストリーミング** をクリックすると、**【ストリーミング】** メニューが表示されます。
このメニューではユニキャストやマルチキャストを使用した配信に関する設定を行います。
【ストリーミング】メニューは【ストリーミング】タブで構成されます。

【ストリーミング】タブ

ユニキャスト配信設定

有効	<input checked="" type="checkbox"/>
RTSP ポート番号 1	8554 (1024 ~ 65534)
RTSP ポート番号 2	8557 (1024 ~ 65534)
RTSP ポート番号 3	8556 (1024 ~ 65534)

マルチキャスト配信設定

有効	<input type="checkbox"/>
----	--------------------------

RTMP設定

サーバーに公開	<input type="checkbox"/>
---------	--------------------------

MPEG-TS設定

有効	<input type="checkbox"/>
----	--------------------------

SRT設定

有効	<input type="checkbox"/>
----	--------------------------

ストリーミングタブの設定を変更すると、RTSP ストリーミングが一時的に途切れます。そのため、他の Web ブラウザーで表示していると一瞬画面が黒くなります。

【ユニキャスト配信設定】

【RTSP ポート番号 1】～【RTSP ポート番号 3】

RTSP でユニキャスト配信時に使用する RTSP ポート番号を指定します。工場出荷設定値では 8554 番、8557 番、8556 番です。[1024] ～ [65534] の値を指定してください。

【ビデオ】メニューの【ビデオコーデック】タブにある【映像 1】～【映像 3】への設定がそれぞれ、【RTSP ポート番号 1】～【RTSP ポート番号 3】に対応します。

【マルチキャスト配信設定】

本機が映像データと音声データのマルチキャスト配信を行うかどうかを設定します。同じセグメントのコンピュータに対して同じ配信データを受信させることによってカメラ側の配信負荷を軽減させることができます。

【有効】

マルチキャスト配信を許可する場合には、チェックボックスにチェックを入れます。
チェックボックスにチェックを入れた場合には、以下の【ビデオポート番号】、【オーディオポート番号】を適切に設定してください。

【ビデオポート番号】、【オーディオポート番号】

RTSP でマルチキャスト配信時に使用する映像データとオーディオデータの通信ポート番号を指定します。
[1024] ～ [65534] を指定してください。

【RTMP 配信設定】

【サーバーに公開】

チェックボックスにチェックを入れると RTMP が有効になります。

【ビデオエンコードタイプ】

映像のエンコードのタイプが表示されます。

【オーディオエンコードタイプ】

オーディオのエンコードタイプが表示されます。

【映像フォーマット】

映像フォーマットが表示されます。

【チャンクサイズ】

RTMP のチャンクのサイズが表示されます。

【RTMP サーバースtatus】

RTMP サーバーの状態が表示されます。

【RTMP URL】

RTMP の URL を入力します。

【MPEG-TS 配信設定】

【有効】

MPEG-TS 配信を許可する場合には、チェックボックスにチェックを入れます。チェックボックスにチェックを入れた場合には、以下の【IP アドレス】、【ポート番号】を適切に設定してください。

【IP アドレス】

出力先の IP アドレスを設定します。

【ポート番号】

出力先のポート番号を設定します。

[SRT 配信設定]

[有効]

配信を許可する場合には、チェックボックスにチェックを入れます。

[接続先 IP アドレス]

出力先の IP アドレスを設定します。

[ポート番号]

出力先のポート番号を設定します。

[保持時間]

遅延量を [20] ms ～ [8000] ms の間で指定できます。

[暗号化]

暗号化の設定をします。[なし]、[AES-128]、[AES-256] から選択してください。

NDI|HX の使用について

NDI|HX を使用するには、ライセンスキーの購入が必要です。

ライセンスキーの購入先

下記の NewTek URL よりご購入ください。

http://new.tk/ndi_sony

ご注意

- ・ NDI|HX の最新ドライバーをダウンロードして NewTek 製品にインストールしてください。
- ・ NDI|HX への設定登録および操作方法は、NewTek 製品の説明書をご覧ください。
- ・ NDI|HX をインストールすると他のストリーミング方式が使用できなくなります。
- ・ NDI|HX をアンインストールする場合はサービス窓口にご相談ください。

他社のサービス及びソフトウェアについて

- ・ 別途の利用条件が適用される場合があります。
- ・ サービスやソフトウェア更新の提供が予告なく中断、または終了する場合があります。
- ・ サービスやソフトウェアの内容が予告なく変更される場合があります。
- ・ 別途の登録や料金の支払いが必要になる場合があります。

他社のサービス及びソフトウェアを使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。

メッセージ一覧

本機に表示されるメッセージは、以下のとおりです。必要に応じて次に示す処置を行ってください。

カメラのランプ表示

ランプ	意味と対策
TALLY ランプの点滅（SRG-XP1 のみ）	内蔵ファンが正常に動作していません。この状態で本機を使用すると故障の原因となりますので、本機の電源を切り、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご連絡ください。

故障かな？と思ったら

故障とお考えになる前に下記の項目をもう一度チェックしてみてください。症状が改善しない場合は、ソニーのサービス窓口にご相談ください。

症状	原因	処置
電源が入らない。	AC アダプターが DC IN 12V 端子にしっかり接続されていない。	奥までしっかり差し込んでください。
	電源コードが AC アダプターや電源コンセントにしっかり接続されていない。	奥までしっかり差し込んでください。
	PoE 電源供給装置との接続ケーブルがしっかり接続されていない。	奥までしっかり差し込んでください。
	PoE 非対応の電源供給装置と接続している。	PoE に対応した電源供給装置を使用してください。
赤外線リモコンのボタンを押しても動作しない (SRG-XP1)。	SYSTEM メニューの [IR RECEIVE] が [OFF] になっている。 または管理者設定メニューの [赤外線リモコン] のチェックが外れている。	リモートコントローラー RM-IP500/IP10 を使ってメニューを操作し、[IR RECEIVE] を [ON] にしてください (33 ページ)。 または Web ブラウザーを使用して管理者設定メニューの [赤外線リモコン] のチェックを入れてください (46 ページ)。
	赤外線リモコンの CAMERA SELECT ボタンの番号と、カメラの IR SELECT スイッチの設定が違っている。	CAMERA SELECT ボタンを 1 に設定してください。
接続したビデオモニターに画像が出ない。	映像接続ケーブルが正しく接続されていない。	本機とビデオモニターの接続を確認してください。
	カメラの露出が正しく設定されていない。	EXPOSURE メニューで露出の設定を確認してください。
パン・チルト・ズームが動作しない。	カメラの OSD メニューが表示されている。	付属の赤外線リモコンの DATA SCREEN ボタンを押してメニューを消してください。または、リモートコントローラーでメニューを消してください。
リモートコントローラー RM-IP500/IP10 からカメラが操作できない。	接続方法が正しく設定されていない。	RM-IP500/IP10 は接続方法 (VISCA RS-232 または VISCA over IP) を設定する必要があります。 RM-IP500/IP10 が、接続したケーブルに対応した接続方法に設定されているか確認してください。
	VISCA RS-232 接続が正しく行われていない。	VISCA RS-232 端子への接続、および RS-232 ケーブルの配線を確認してください。
	通信ボーレートの設定が異なっている。	[SYSTEM] メニューの [VISCA BAUD RATE] (33 ページ) とリモートコントローラーのボーレート (9600 bps または 38400 bps) を同じ設定にしてください。
	VISCA over IP の接続が正しく行われていない。	LAN 端子への接続を確認してください。 リモートコントローラーと 1 対 1 接続時は、クロスケーブルを使用してください。
コンピューターに接続しても VISCA 通信ができない。	コンピューターが正しく接続されていない。	本機とコンピューターの接続を確認してください。
		コンピューターの設定でボーレート (9600 bps または 38400 bps) が正しく設定されているか確認してください。
		リモートコントローラー RM-IP500/IP10 に接続して、本機が故障していないか確認してください。
各処置を実施したが、症状が改善しない。	—	電源コードのプラグをコンセントから抜き、しばらくしてからもう一度つないでみてください。

ビデオ出力仕様

○：使用可能

×：使用不可

SRG-XP1

ビデオ フォーマット	出力先 設定	レンズ 歪補正	HDMI 出力	ストリーミング			UVC 出力		Live view JPEG
				Stream 1	Stream 2	Stream 3			
				H.265	H.264	H.264	H.264	MJPEG	
3840×2160/ 59.94p	HDMI	On/Off	○	×	×	×	×	×	×
	Stream	On/Off	×	3840×2160/ 59.94p	640×360/ 59.94p 640×360/ 29.97p	640×360/ 29.97p	×	×	3840×2160 1920×1080 1280×720 640×360
	HDMI+ Stream	Off	○	3840×2160/ 59.94p	1920×1080/ 59.94p 1920×1080/ 29.97p 1280×720/ 59.94p 1280×720/ 29.97p	640×360/ 29.97p	×	×	3840×2160 1920×1080 1280×720 640×360
3840×2160/ 50p	HDMI	On/Off	○	×	×	×	×	×	×
	Stream	On/Off	×	3840×2160/50p	640×360/50p 640×360/25p	640×360/25p	×	×	3840×2160 1920×1080 1280×720 640×360
	HDMI+ Stream	Off	○	3840×2160/50p	1920×1080/50p 1920×1080/25p 1280×720/50p 1280×720/25p	640×360/25p	×	×	3840×2160 1920×1080 1280×720 640×360
3840×2160/ 29.97p	HDMI+ Stream	On/Off	○	3840×2160/ 29.97p	1920×1080/ 29.97p 1280×720/ 29.97p	640×360/ 29.97p	×	×	3840×2160 1920×1080 1280×720 640×360
	HDMI+ UVC	On/Off	○	×	×	×	3840×2160/ 29.97p	×	×
3840×2160/ 25p	HDMI+ Stream	On/Off	○	3840×2160/25p	1920×1080/25p 1280×720/25p	640×360/25p	×	×	3840×2160 1920×1080 1280×720 640×360
	HDMI+ UVC	On/Off	○	×	×	×	3840×2160/25p	×	×
1920×1080/ 59.94p	HDMI+ Stream	On/Off	○	1920×1080/ 59.94p	1920×1080/ 59.94p 1920×1080/ 29.97p 1280×720/ 59.94p 1280×720/ 29.97p	640×360/ 29.97p	×	×	1920×1080 1280×720 640×360
	HDMI+ UVC	On/Off	○	×	×	×	1920×1080/ 59.94p 1920×1080/ 29.97p	1920×1080/ 29.97p	×

ビデオ フォーマット	出力先 設定	レンズ 歪補正	HDMI 出力	ストリーミング			UVC 出力		Live view JPEG
				Stream 1	Stream 2	Stream 3			
				H.265	H.264	H.264	H.264	MJPEG	
1920×1080/ 50p	HDMI+ Stream	On/Off	○	1920×1080/50p	1920×1080/50p 1920×1080/25p 1280×720/50p 1280×720/25p	640×360/25p	×	×	1920×1080 1280×720 640×360
	HDMI+ UVC	On/Off	○	×	×	×	1920×1080/50p 1920×1080/25p	1920×1080/25p	×
1920×1080/ 59.94i	HDMI+ Stream	On/Off	○	1920×1080/ 59.94p	1920×1080/ 59.94p 1920×1080/ 29.97p 1280×720/ 59.94p 1280×720/ 29.97p	640×360/ 29.97p	×	×	1920×1080 1280×720 640×360
	HDMI+ UVC	On/Off	○	×	×	×	1920×1080/ 59.94p 1920×1080/ 29.97p	1920×1080/ 29.97p	×
1920×1080/ 50i	HDMI+ Stream	On/Off	○	1920×1080/50p	1920×1080/50p 1920×1080/25p 1280×720/50p 1280×720/25p	640×360/25p	×	×	1920×1080 1280×720 640×360
	HDMI+ UVC	On/Off	○	×	×	×	1920×1080/50p 1920×1080/25p	1920×1080/25p	×
1920×1080/ 29.97p	HDMI+ Stream	On/Off	○	1920×1080/ 29.97p	1920×1080/ 29.97p 1280×720/ 29.97p	640×360/ 29.97p	×	×	1920×1080 1280×720 640×360
	HDMI+ UVC	On/Off	○	×	×	×	1920×1080/ 29.97p	1920×1080/ 29.97p	×
1920×1080/ 25p	HDMI+ Stream	On/Off	○	1920×1080/25p	1920×1080/25p 1280×720/25p	640×360/25p	×	×	1920×1080 1280×720 640×360
	HDMI+ UVC	On/Off	○	×	×	×	1920×1080/25p	1920×1080/25p	×
1280×720/ 59.94p	HDMI+ Stream	On/Off	○	1280×720/ 59.94p	1280×720/ 59.94p 1280×720/ 29.97p	640×360/ 29.97p	×	×	1280×720 640×360
	HDMI+ UVC	On/Off	○	×	×	×	1280×720/ 59.94p 1280×720/ 29.97p	1280×720/ 29.97p	×
1280×720/ 50p	HDMI+ Stream	On/Off	○	1280×720/50p	1280×720/50p 1280×720/25p	640×360/25p	×	×	1280×720 640×360
	HDMI+ UVC	On/Off	○	×	×	×	1280×720/50p 1280×720/25p	1280×720/25p	×
720×480/ 59.94p	HDMI	On/Off	○	×	×	×	×	×	×

SRG-XB25

ビデオ フォーマット	出力先設定	HDMI 出力	ストリーミング			Live view JPEG
			Stream 1	Stream 2	Stream 3	
			H.265	H.264	H.264	
3840×2160/59.94p	HDMI	○	×	×	×	×
	Stream	×	3840×2160/59.94p	640×360/59.94p 640×360/29.97p	640×360/29.97p	3840×2160 1920×1080 1280×720 640×360
3840×2160/50p	HDMI	○	×	×	×	×
	Stream	×	3840×2160/50p	640×360/50p 640×360/25p	640×360/25p	3840×2160 1920×1080 1280×720 640×360
3840×2160/29.97p	HDMI+Stream	○	3840×2160/29.97p	1920×1080/29.97p 1280×720/29.97p	640×360/29.97p	3840×2160 1920×1080 1280×720 640×360
3840×2160/25p	HDMI+Stream	○	3840×2160/25p	1920×1080/25p 1280×720/25p	640×360/25p	3840×2160 1920×1080 1280×720 640×360
1920×1080/59.94p	HDMI+Stream	○	1920×1080/59.94p	1920×1080/59.94p 1920×1080/29.97p 1280×720/59.94p 1280×720/29.97p	640×360/29.97p	1920×1080 1280×720 640×360
1920×1080/50p	HDMI+Stream	○	1920×1080/50p	1920×1080/50p 1920×1080/25p 1280×720/50p 1280×720/25p	640×360/25p	1920×1080 1280×720 640×360
1920×1080/59.94i	HDMI+Stream	○	1920×1080/59.94p	1920×1080/59.94p 1920×1080/29.97p 1280×720/59.94p 1280×720/29.97p	640×360/29.97p	1920×1080 1280×720 640×360
1920×1080/50i	HDMI+Stream	○	1920×1080/50p	1920×1080/50p 1920×1080/25p 1280×720/50p 1280×720/25p	640×360/25p	1920×1080 1280×720 640×360
1920×1080/29.97p	HDMI+Stream	○	1920×1080/29.97p	1920×1080/29.97p 1280×720/29.97p	640×360/29.97p	1920×1080 1280×720 640×360
1920×1080/25p	HDMI+Stream	○	1920×1080/25p	1920×1080/25p 1280×720/25p	640×360/25p	1920×1080 1280×720 640×360
1280×720/59.94p	HDMI+Stream	○	1280×720/59.94p	1280×720/59.94p 1280×720/29.97p	640×360/29.97p	1280×720 640×360
1280×720/50p	HDMI+Stream	○	1280×720/50p	1280×720/50p 1280×720/25p	640×360/25p	1280×720 640×360
720×480/59.94p	HDMI	○	×	×	×	×

プリセット項目

プリセットに保存する項目の一覧です。

プリセットに保存する項目

○：プリセットごとに設定を保存します。

パン・チルト・ズーム・フォーカス設定

OSD メニュー上の項目名	管理者設定メニュー上の項目名	OSD/ 管理者設定メニュー以外の項目	プリセットに保存する項目
-	-	パン・チルト位置	○ ^{*1}
ZOOM MODE	ズームモード	-	○
-	-	ズーム位置	○
FOCUS MODE	フォーカスモード	-	○
	-	フォーカス位置	○ ^{*2}
-	AF 感度	-	○ ^{*2}
-	AF フレーム	-	○ ^{*2}
-	近距離フォーカス制限	-	○ ^{*2}

^{*1} SRG-XP1 のみ

^{*2} SRG-XB25 のみ

カメラ設定

OSD メニュー上の項目名	管理者設定メニュー上の項目名	OSD/ 管理者設定メニュー以外の項目	プリセットに保存する項目
EXPOSURE MODE	モード（露出）	-	○
IRIS	アイリス	-	○ ^{*2}
GAIN	ゲイン	-	○
GAIN LIMIT	オートゲイン最大値	-	○
SPEED	シャッタースピード	-	○
MAX SPEED	Fastest（シャッタースピード）	-	○
MIN SPEED	Slowest（シャッタースピード）	-	○
EX-COMP	露出補正	-	○
EX-COMP LEVEL	露出補正	-	○
BACKLIGHT	逆光補正	-	○
SPOTLIGHT	スポットライト補正	-	○
VISIBILITY ENHANCER SETTING	Visibility Enhancer	-	○
VISIBILITY ENHANCER SELECT	効果	-	○
WHITE BALANCE MODE	モード（ホワイトバランス）	-	○
WHITE BALANCE MANUAL R-GAIN	R ゲイン（ホワイトバランス）	-	○
WHITE BALANCE MANUAL B-GAIN	B ゲイン（ホワイトバランス）	-	○
DETAIL LEVEL	レベル（ディテール）	-	○
FLICKER CANCEL	フリッカー低減	-	○
NOISE REDUCTION 2D NR LEVEL	2DNR	-	○
NOISE REDUCTION 3D NR LEVEL	3DNR	-	○
OPTICAL FILTER IR CUT FILTER	モード（デイ / ナイト ICR）	-	○ ^{*2}
IMG FLIP	画像反転	-	○

*1 SRG-XP1 のみ

*2 SRG-XB25 のみ

主な仕様

システム

映像信号	3840 × 2160/59.94p
	3840 × 2160/29.97p
	1920 × 1080/59.94p
	1920 × 1080/59.94i
	1920 × 1080/29.97p
	1280 × 720/59.94p
	1280 × 720/29.97p
	640 × 360/59.94p
	640 × 360/29.97p
	3840 × 2160/50p
	3840 × 2160/25p
	1920 × 1080/50p
	1920 × 1080/50i
	1920 × 1080/25p
	1280 × 720/50p
	1280 × 720/25p
	640 × 360/50p
	640 × 360/25p
	640 × 480/59.94p *1
	*1 HDMI 出力のみ。
同期方式	内部同期
映像素子	1/1.8 型 CMOS 固体撮像素子
	有効画素数：約 840 万画素 (SRG-XP1)
	1/2.5 型 CMOS 固体撮像素子
	有効画素数：約 850 万画素 (SRG-XB25)

カメラ

レンズ	単焦点
	f = 4.57 mm、F1.7
	f = 21 mm (35 mm カメラ換算)
	(SRG-XP1)
	光学 25 倍
最至近撮影距離	f = 4.8 mm ~ 120 mm、F1.6 ~ F3.4
	f = 28 mm ~ 694 mm
	(35 mm カメラ換算) (SRG-XB25)
最低被写体照度	300 mm (SRG-XP1)
	1500 mm (WIDE/TELE) (SRG-XB25)
最低被写体照度	0.5 ルクス (4K 出力時、50IRE、1/30s)
	(SRG-XP1)
	0.8 ルクス (4K 出力時、50IRE、1/30s)
	(SRG-XB25)
シャッタースピード	
	1/10000s ~ 1/1s

出力

HDMI	端子：HDMI コネクタ (Type A) × 1
	カラースペース：
	YUV, 4:2:2 8bit
	YUV, 4:2:0 8bit
VIDEO OUT (SRG-XP1 のみ)	RGB, 4:4:4 8bit
	端子：USB コネクタ (Type-B) × 1
AUDIO OUT (SRG-XB25 のみ)	規格：USB 3.0
	端子：Mini jack ø 3.5

入出力

VISCA RS-232 (SRG-XB25 のみ)	端子：8 ピンミニ DIN×2
	規格：VISCA
	端子：RJ45
LAN 端子	規格：IEEE802.3af 準拠 (PoE)

入力

MIC	端子：Mini jack ø 3.5
	(Plug In Power 対応)
電源端子	IEC60130-10 (JEITA 規格 RC-5320A)
	TYPE4

その他

入力電圧	DC 12 V (AC アダプター 100 ~ 240 V、50/60 Hz)、PoE (IEEE802.3af 準拠)
消費電力	DC 12 V 入力時：
	12.5 W (SRG-XP1)
	11.0 W (SRG-XB25)
	PoE 入力時：
	12.9 W (SRG-XP1)
動作温度	12.9 W (SRG-XB25)
	0 °C ~ 40 °C
	-20 °C ~ +60 °C
保存温度	
外形寸法 (寸法図 71 ページ)	
	72.4 × 51.2 × 121.7 mm (SRG-XP1)
	80.1 × 70.9 × 177.2 mm (SRG-XB25)
	(幅／高さ／奥行き) (突起含まず)
質量	
	約 0.41 kg (SRG-XP1)
設置角度	約 0.87 kg (SRG-XB25)
	水平に対して ±45 度以内

付属品

- 安全のために (1)
- AC アダプター (1)
- 赤外線リモコン (1) (SRG-XP1 のみ)
- ワイヤーロープ (1)
- 取り付け用ネジ (⌀M3×8) (1)
- 取り付け用ネジ (⌀M2.6×6 黒) (1)
- HDMI ケーブル抜け止めプレート (1)

別売アクセサリー

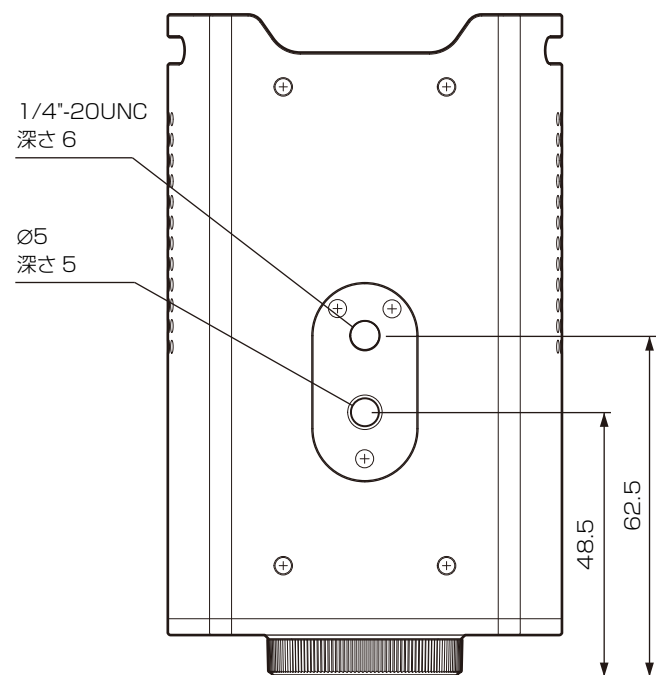
リモートコントローラー (RM-IP500/IP10)

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

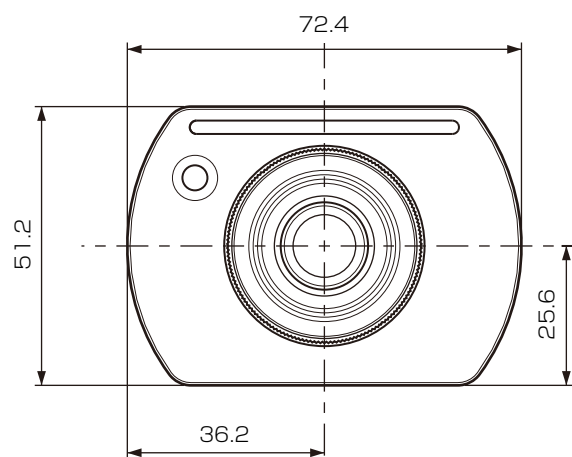
寸法図

SRG-XP1

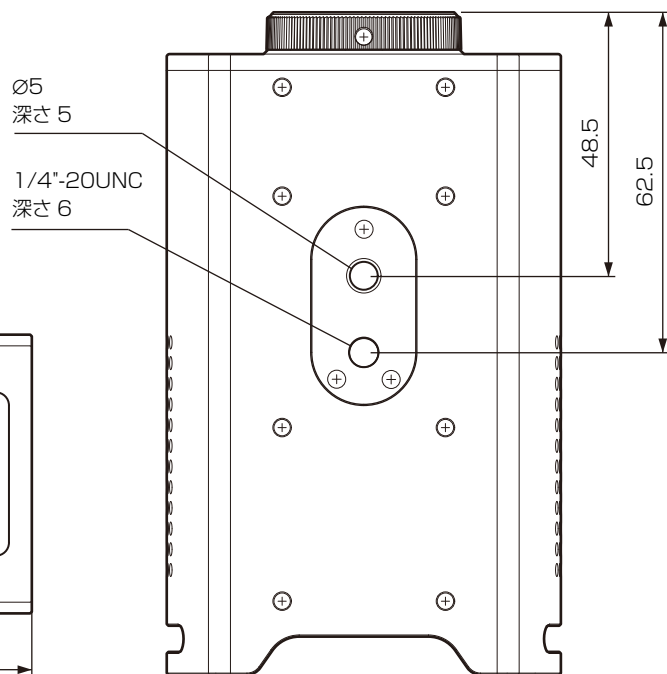
上面



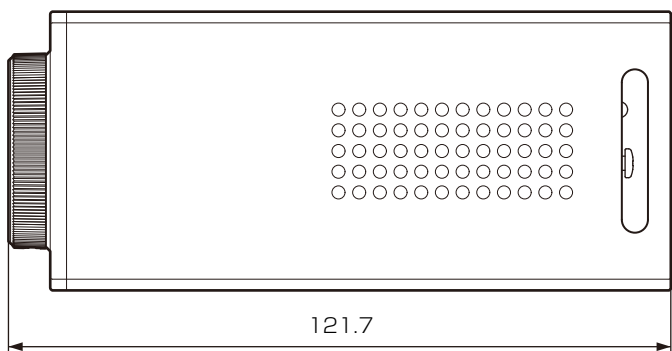
正面



底面



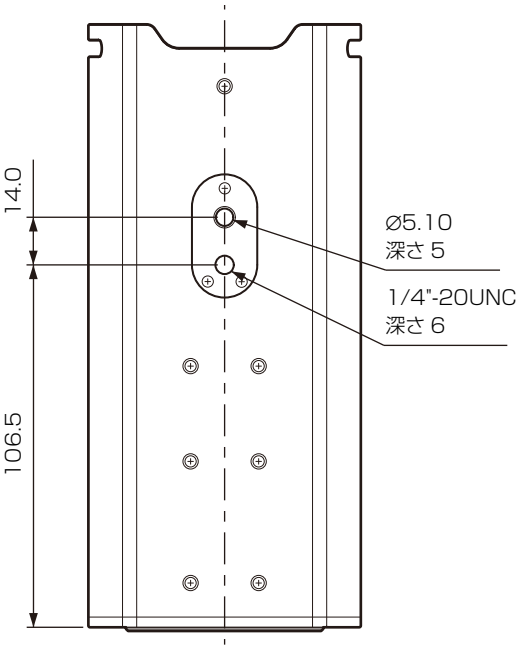
側面



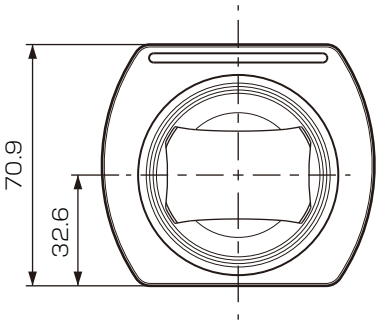
単位 : mm

SRG-XB25

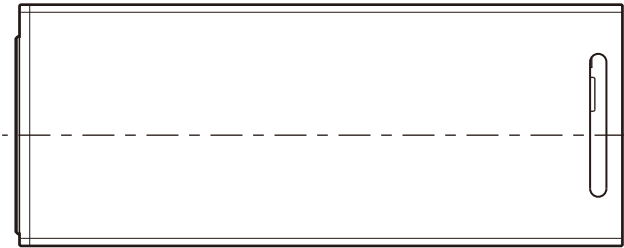
上面



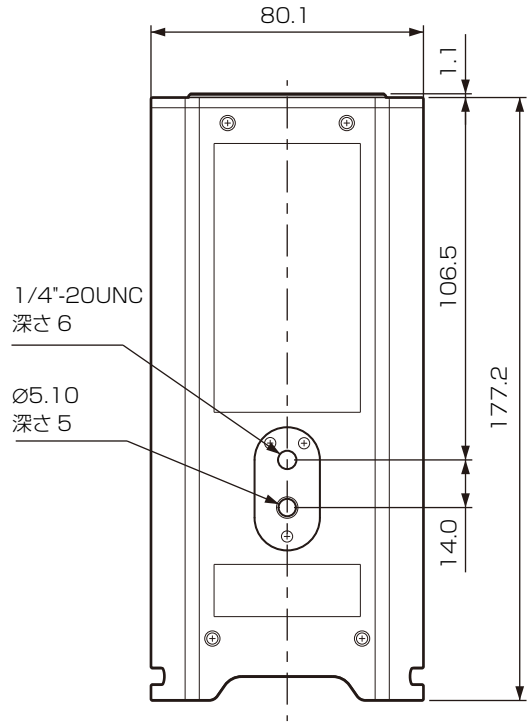
正面



側面



底面



単位：mm

端子のピン配列（SRG-XB25 のみ）

VISCA IN 端子（8 ピンミニ DIN、凹）



ピン番号	機能
1	DTR IN
2	DSR IN
3	TXD IN
4	GND
5	RXD IN
6	GND
7	未使用
8	未使用

VISCA OUT 端子（8 ピンミニ DIN、凹）



ピン番号	機能
1	DTR OUT
2	DSR OUT
3	TXD OUT
4	GND
5	RXD OUT
6	GND
7	未使用
8	未使用

お問い合わせは
「**ソニー業務用商品相談窓口のご案内**」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1